所屬各解に於ける運動

に関する調示を貸し、或は楽瓶防止の方法を踏する等、 努むる所があつた。卽ち本庭より送附せられたる遊設物、各意印刷物の掲出配付を爲すは勿論、所員を一堂に集めて、 税務、 土木の各出張所、病院、各試監場等本府所居各解に於ては、本殿の通牒に悲き各共の際に適合せる方法に依り、 本感の運動に呼感し極力趣旨の普及徹底を闘つた。 共の長より選弊協正 趣旨宣傅の徹底に

第七章 學 校 の災 動

一、概

說

品展覧合により、これら粒質なる小関民の参加は家庭間の矯正気分を著しく戟成せしめたのであつた。多少の非難駁論はあつたにせよ、 學校生徒兄弟の参加によりこれが運動に適進したのであつた。特に學校方面の運動は目覺しきものあり、 選舉樹正双六により、選舉樹正作 は家庭の全メンバーを總勁員し、家庭内に自治採興選舉鳩正の氣運を酸成することが何よりも肝要なので或は婦人團體の協力により、或は れにより自治摂奥選界恵正の上に多大の效果があつたと同時に、又一面兒童の自治公民的調練の機合として、 適切なる運動であつたことを 今次の第二大選舉燈正選動に於て特策大害すべきことは自治投與選舉旗正家庭化運動の高調であつた。 而してこれが運動の徹底のために 選舉樹正趣旨の宣傳普及に付ては各種の方法を諮じてその實を舉げることに努めたが、 特に今回はその家庭化運動の須要なるを思ひ、 子供に出來る選擇意正双六

によつて兒童の自治精冽を觸發し、以て一つには家庭を通じて楽権防止の徹底を聞ると共に一つには兒童の自治訓練の敦材とした。 管行部に於ては磨學務部、市教育局、各小學校長と協力して、磨內全小學校育十萬の見覚に『子供に出來る選舉戲正双六』を配布し、 とれ本

子供に旧來る選舉版工

ひをして下さい。これが立派な忠政党殿になるのです。文に女穴の骨を説明文明をの殿にとつて宇宙に大切なことですから、ださんも一年けんめいお平像、大明十日は、東京府の所会、業政選舉の日です。この選舉は東京府は参議 動さまは游い心の人がお好きです。子供の心にど游いものはありません。一、輪の一窓を子供の心。

終さんは疑くのお診にお飾りして、 会皮の透泉が正しく確はれますやうにお酢

りして下さい。

既(も 駅舎天息は「地が共帰」の利益を受達センメ素庶民民ノ幸福を指述な経験によって出來るのです。皆しい政治は立然な経境によって出來るのです。皆しい政治は立然な経境によって出來るのです。皆しい政治は行はれることは大神心。に耐ひ、整つことになるのです。皆しい政治は行はれることは大神心。に耐ひ、整つことになるのです。皆しい政治は行はれることは大神心。に耐ひ、整つことになるのです。皆しい政治は行はれることは大神心。に耐ひ、整つことになるのです。皆ない政治は「地が共帰」の利益を改善されました。ですから 二、につこりうなづく子供のポスター

選舉を行ぶに遊ひありません。松さんもポスターを假つて下さい。貼るときはました。大人の人はにつとり笑つて感心してゐます。この人達はきつと正しい 太郎さんは韓早く起きて、人通りの多いところへ選舉南、正のポスターを貼り

どこがよいか発生におききなさい。 好さんの多く出したのが一切といのですが、天に前の選取の時の 終語をあげ

歌記教経との一部 正しき一窓な場の茶

三、大事な一系子属で発

「一部語れて展議る」「原語れて脱談る」

なるのです。岩さんにもやはり此の大事な仕事のお手像ひぶ間恋るのです。送やう選擧論正為動をしてゐるのです。此の運動によつてこそ寒寒前は立然にやう選擧論 駅の大切なことをお家の人やお隣の人にお話して下さい。又投源がをお知らせ して、終ず選舉に行つていただくぞうすすめて下さい。 四、クラスなでも淡學の研究 今東京野では河町の人たちが、一人でも変複せぬやう一人でも一點を話され

飲る肝安や丼の蟹肝成気盛に風傷の深い含くな事が根拠して必められるのです 萬日千五百人ほどもあります。この選取の凡迹によって一ケ役六千五百蔵院にきて分皮の窓界で窓ばれる所合の器取の数は百十二人で、選舉人は百二十三 選挙者正に起て、どんなことをしたらよいか相談して見て下さい。 松さんは果故や我をよくするため自治会や 教会を聞くでせう。公民は一つ

ります。飲何そろつてポスターを作ることも感しく移経なことの一つです。 の後でおうちの人にお話でさい、お父さんももっぱさんもきつとお客びにな 所総で研究した選撃場 正選到や、だなから聞いた所なのになどと、好解設 五、財武ばなしに優美も家庭

から、どんな発見が選ばれるかは管理にとつてもとても大本なとになる記です。

これを取つて、楊や耶の人人に知らぜて下さい「悪ばうよ、みんな、益しい人」としんのために選挙出。正の説が用次ミした。歴校の途略でもお家でも 暗騒 六、遊戲の記も子供の事で

ţ

れになるとともあるから、二日でらる前に常報を打つてお知らせしなさい。そお父さんが作用で達がへ行つてゐられる時には、お忧しい路に投票日をお詫 を」といふ歌軍の中から、頭るい東京府が生れ出ます。 アサツテトリヘウアシ タハボミヤゲタラウ (あさつて投票、あしたはお土産、太郎)

の時おみやげも忘れないやうお願ひするのですね。この給は太郎さんのお父さ らつしゃるところです。法様なの機器がまつしぐらに定つてゐます。 んが、太好さんからの電報を御覧になって、御上声を持つて大急ぎで疑ってい 八正しい選界は子供の幸福

放八千殿の補助なき出してゐます。なほっ流しい學校も大節に設けることと思ひ、京京的はこれらの公科立中勢學校のために二十七蔵九千殿、常紹供校へ二十のであります。 共の中科立中勢學校のために二十七蔵九千殿、常紹供校へ二十京京院 的はこれらの公科立中等學校の成に 紙紹八百萬殿の お金を費つてゐる ります。このがに実際学校が、首公立を合はせて百二校、高戦が學校が公私立合す。又高等文学校の数は、首立が一、公立が十三、私立が七十で合献八十四校もす。又高等文学校の数は、首立が一、公立が十三、私立が出十四校ありま物學校が五十六校、その中、「首立が一、公立が十一、私立が四十四校ありま物學校が五十六校、その中、「首立が一、公立が十一、私立が四十四校ありま はせて三百十二枚、其の他の各種學校が三百八十九校あります。 これらの世俗學校もだんく一立然な學校になるのです。 ます。皆さんのお父さんや兄さんや近所の方々がよい人を選舉して下さると、 んに職保の深い中学学校のことをちょつとお話しておきませう。東京かには、 正しい選択は皆さんの物がです。肝食で野枝の形も根談します。これで皆さ

あます。皆さんも 15至25 が発生のお手材にならなければなりません。 数果地ではても、機能を示すやうにして下さい。 近り、2000 一条度く貯敷 本文的は日本の資料のあるところです。日本の一頭です。日本中の人々は、大学院の方で正しい選挙が行はれ、東京所の政治が正しく暇るくなれば、やが出版の方で正しい選挙が行はれ、東京所の政治が正しく暇るくなれば、やが上、機範選挙は東京所から、中、機範選挙は東京所から、東京の方で東京がお正しく暇るくなれば、やが上、機範選挙は東京所から 作品でも英様でも、時工業でも既然も、すべて東京を手水として努力して

これが松露の寒寒が成の心器であり、時花の戯の姿です。このスコロクをこ野と書いてある媒の比に貼りつけなさい。すると彩空に断禁かかとやくでせう。 がさい慰妊が置いておりますから、それを持ち除っていたといて、この六月十代さい慰妊がとれてお兄さんや近席のが父さん選が投票に行かれると、そこの町氏に こまで仕上げた人にこく、ほんたうに「ほり」に行つた人です。

選ばうよ、みんな

一、選ばうよ、みんな、 形しい及き いつ出て見ても

者が認い。 **そろつて、そろつて**

二、選ばうよ、みんな、 重さくらに印が記る。 一点だくらに日が起る。

正しい尽を。

昨桜の以は

生礼の窓は

お風の含めに。

気ぎくらに旧が恐る。 P重さくらにPが起る。

選事意正に関する綴方

() 中国共常作品生品的公司 () 中国共常作品的人类 经 国际 安全 医原虫

三、選ばうよ、みんな、

みんなのために 鉄心あげて。 よい人ひとり

そろつて、そみつて 一重なくらにいなだる。 この総行けば、

四、選ばうよ、みんな、 一角ざくらに用が記る。

概の形と。 そろつて、そろつて この巡行けば、

この流行けば、 そろつて、 そろつて そよは、こほ

至さくらに旧がおる。 一面ざくらに叩が起る。

「子供に出來る選舉廚正双六」=関スル注意

一、双六ノ配付ニ付テハ市區町村長ト協力ノ上遠ニ之ヲ見逾ニ手交シ家庭ニ接 ダラシムルコト

二、見強ニ配付スル場合へ受持数節ヨリ双六利用珠ニ父兄が投票所ニ於テ配付 説明ヲ與フルト共ニ府政又ハ選舉ニ関スル誘語祭ヲ岱シ以テ兒童ヲシテ選舉 ヲ受ケタル祆教『日ノ先園族』ヲ双六ノ「上リ』ニ貼付スルコト添三付ヨク 及ビ自治ニ對スル興味ト関心トヲ持タシメ遊ンデ双六ヲ利用セシムル樣指導

三、選舉期日後見強ヨリ双六ヲ提出セシメ教師ニ於テ夫々閲覧スルト同時ニ兒 **並ノ送想等ヲ聴取シ且總選界ノ指果等ノ講話ヲ爲シ更ニ及六ヲ兒童ニ持降ヲ** シムルコト

四、双六ハ各學校二於テ見豪ニ之ヲ配付シ双六ノ「上リ」三貼付スヘキ紙製「日 びスペコイ ノ克園族』ハ市区町村ノ各投票所ニ於テ各投票人ニ之ヲ配付スルモノニ付注

五、見宗教人ヲ有スル投票人ニ對シテハ投票所ニ於テ必要数ヲ請求シ得ル株市 真町村長ニ近膝シ趾キタルヲ以テ非ノ盲見蔵ニ注意スルコト

六、見識ヲ有セサル投票人ニ在リテハ投票所ニテ交付ヲ受ケタル紙製「Ⅱノ丸 |関数|| ヲ近隣ノ見強ニ之ヲ交付スル様投票所ニ於テ説明ヲ與フヘキニ付非ノ

八、投票管理者ト連結ヲ関リ支障ナキ限度ニ於テ見蛮ヲシテ投票所ノ設備ヲ秦 七、兄童ニ双六ヲ配付シタル上ハ之ヲ利用セシムルコトニ努ムペギハ勿論ナル 観セシメ選挙ニ対スル理解ヲ派カラシムルコト モ之カ爲却テ弊害ヲ生セシムルカ如キコトナキ様幹ニ注意スルコト

の矯正徴度を期するため、左の要認を以て、選舉改正に関する殺方を募集したる所。 府下全小學校長の全幅的なる協力により夥じき優秀作

先に配布したる逕暴衛正双六が兒童に如何なる影響を與へたかをみるために、 更にこれによつて觸發された兒童の自治精神による家庭内

(**☆**X=X-

逐歩放正ノ話ヲ聴イテ

é

る。尙褒秀作は邓行本として韓録の豫定である。 佳作を得た、その作品の中に氐摶つ小園民の至設至純なる愛園心は今後の府政の蹑進を、 延いては國家の發展を卜定して除りあるものであ

日本学校、中国 (1) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	自百合育女府局小學校 五 管立教育女府局小學校 五 管立教育女府局小學校 五 管立教育女府局小學校 一 篇 慶應功報会 二 符 正 川 學 園 中 別	中 2 日本の 2
8 巻ニアリテハ前項「市校長會」ヲ「郡校長會」トスルノ外同方法ニ依ル		
2八王子市ニアリテハ前項「脳校長会」テー市校長会」トネル外向方法ニ仏ショト	13	五日
界庸正賞行称ニ登付ス	1 2 3	=
校長会ニ於テ兆ノ中ヨリ一學年一名宛ノ優秀作ヲ選ビ之ヲ東京府地方深巡1東京市ニアリテハ各學級ヨリ一名宛ノ佳作ヲ兆ノ學校ニ於テ巡ビ更ニ各區	# 2	五
四、 秦		t:
府内(鳥嶼ヲ除ク)小學校(高等科ヲ合ム)二年以上ノ皇蛮	七	
三、素質學年	(二年以上各學教一人)	
ト オ友途ト粛正双六ヲシテ		-
へ オ父様やオ兄様を選近双六ヲシテ	-	

~) オ父様ヤオ兄様ト粛正双六ヲシテ

1府賞行部ニ提出シタルモノハ之ヲ返付セズ 2單行水二戴鐐セラレタルモノノ作品ノ茶作機ハ本府ニ段局スルコト

<u>=</u>

女 校 Ø 動

4

を作製し、府内圣公私立高等女學校に依頼し投票日早朝を期し、一人一枚宛一斉に府內各所に貼付宣傳した。 楽権防止の徹底を期するため、本府に於ては『今日は陪合議員總選舉、 投票の済まない方は今直ぐ投票所へ』の投票慫慂ポスター六萬枚

円、貼付後の處理。自己の貼付したるものは幻路他人の貼付したるものと雖も十日後は迄に之を激去し自宅又は聚花に持來り紙房に準じ處理すること 三、貼付の質域 頭に定めず通界の途上成るべく人通りの多き所に 二、貼付の場所 公衆の目につき島き公私寇物又は柱、異常へ特に禁止したるものを除く) 學校及生花の夢功落任の方にして のころ 六月十日早朝より午前中に之を了すること

五、各種中等単校の運動

生徒をして貼付せしめる場合は特に注意を果へ、之が貨弊咨を生ぜしむるが如きことなきを期すること

式程

助と爲すと共に一面選廚意旨の普及に努めた。又自治投與選舉燉正中堅人物誘習合の開催せらるるや、 繰り合せて教員を出席受講せしめた 身の時間を利用して、特に選舉謝正の意義につき校長より囚話をなし、 或は生徒をして選舉謝正に関する作文を作らしめて、政治教育の一 學校もあり、殊に恋様防止に對しては名校とも熟意を以つて之が協力に當つた。 る認識を深からしめることとなるので、 各校とも夫々本府より送付せられた各種印刷物を配布して、生徒の父兄に呼びかけ、朝禮時又は佚 背山雨節範學校を始め管下各種中等學校では、公民教育の立場よりしても、選舉財正の精神を徹底せしめる事は、立憲政治に関す

ō

外二日

六月四日(水)午後七時

公缺瓷

šì.

選琴面正と関心の要拾

新聞社及放送局との協力に依る運動

說

合を罷し、殷正運動に関し協力宣傳方を依頼した。 その結果、統上宣傳は案より、各種懸賞藻集を通じ或は映選、合合等を通じて、撤止趣 鎰み、本實行部に於ては、 新聞社との協力宣傳の必要あるを漸感し、五月九日帝國ホデルに於て市內各有力新聞社市內版主任記者との懇談 旨は汎く普及徴底された。 今月の府合議員の選舉は、「官民一妾で理想選擧へ」のスローガンの下に、凡ゆる方面に「唐正徹底」の氣運が瀰滅してゐる現下の款勢に

二、東京朝日新聞社の運動

府政を語る座談台

防止をはじめ、府政に関する豊富なる話題に、和やかなうちにも活潑なる座談が交され十時過散台した。(內容は五月廿三日より六月三日ま で同転市内版に掲載、第五編餘錄參照) 社では五月二十二日午後五時から同社核上に於て、 府政を語る座談台を開催した。本府よりは橫山知事、林總務部長出席、選舉謝正、築權 樹正選擧の徹底を期し、 菜権防止の萬全を保するためには、一般府民の府政に對する関心を一層深からしめることの必要なるに鑑み、同 ②、府選協正の合

府選虜正の合を開催した。その結果趙選の趣旨は見ゆる港に到るまで普及徴度したことは、 ら非常な期待をかけられてゐる時』。同社は弦に府民各自の清き一察による明朗なる府合建設を麹望し、東京府と共同主催にて府下四ケ所に % || 舉国數選が高明されてゐる我、帝都を含む東京府台議員の選擧の結果如何は正に帝都並に府民の 谢選に對する自覺の現れとして各方面か 六月二日(火)午後七時 於 灰 △洛語 三遊亭众馬 △路陵 大島伯鶴 洵に府政のため度質すべきことである。

於 本 公会

本港市 花奴、時之助 《浪花的 采用癖太郎》 送學改正と树民の発情 韓日世界ニユース、蘇群を追うて、東重の集め 東京府地方郡長 Q, 彩 稌 A A

近〇〇名

東京府地方森長 於法谷區成化小學校 丸 突 山 箭 数 鼓 Ti. X N K

徐 請 挨

邻三日

六月五日 (金) 午後七時

自治の本義と選舉謝正

公没才 花奴、時之助 △浪花節 玉川腙太郎

へ映鉴。 羽日世界ニユース、鯨群を迫うて、東亜の鎮め

△映鑫 - 朝日世界ニユース、鯨群を追うて、東亞の僕め

東京府地方課長 旧 络 庭 光

兀 氏

於八王子第一小學校

職衆 一、○○○名

職衆 一、〇〇〇名

六月六日 (土) 午后一時

於 門 11

Japan Center for Asian Historical Records National Archives of Japan

餘挨

に全国各常設館に上映宣傳した。 同社に於ては、選出越旨を映波を通じて普及徹底せんとし、 四、資資新開社の運動 市内の樹正氷況並に本府實行部の匆忙氷況を撮影し、五月二十一日より一齊

三、東京日日新聞社の運動

「ニュース映楽に依る宣傳」

	IIIIにて府下四ヶ所に を覧し資道展とは		1116、本社は技に持さしの	川な別符をか	明をして各方・	選に對する	東京府議選舉の結果如何	る、早間遺医
	ます。	立法な	。 も も も も も も も も も も も も も	Ħ	}	民の歯	和条如何	高唱さ
= .		森校 演授 美	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ij	B .	東還の	太郎郊	涛 找 演 技
				夏	a .	の似め		選果
	答答 三迭巻の時日世界ニュー	関策・	次。	1	Ε .		福川世界 イ 花奴・1	ガエと 対象 対象
	ース、検	正と関民の登悟	だ する **	Q	•		ニユース時之助ム	と関氏の発悟 高島 原稿
	66 PC	克 皮 皮 皮 皮 皮 皮 皮 皮 皮 皮 皮 皮 皮	E			,	-	高級
	そ、東	丸山 鶴吉氏 佐慶橋 莨光氏 松	\$4	無場不	Bitte	ī ī	退うて、	米岭氏
	・ 「信頼へ小明 客代三へ曲技 東野イチロウ、2 東 ロウ、サブロウム映叢 韓日世界ニュース、4 群を追うて、東亞の類め	競技 美国 B	I !	催	至	" 東温の鎖め	太郎へ映畫 本災少	講 按 資 初 自治
	※代三 △曲林 東亞の鉄数 胡	マズと没数 - 地域の 11	次形六日 (土)	東京朝	東		\$9	Ø
	7日世界ニー以 奥野イニ	村 地 谷 公 村 地 谷 公	华	日新聞	京		日世界ニユース、鯨群を花紋・時之助△浪花節	重正 前足
≡	ひ シ	審議 大島田田田田		社	府		追り下	多門氏
SIM	11111111	.K4191443111					.4.4113	

朝日世界ニユース、鯨群を追うて、東亞の糞め **联条 ::、000名**

△ジャズと漫画 柳家郷松 △講校 大鳥伯鶴 東京招牌建器是 Ħ 比 谷 公合 火八

€

△小項

I;C)jj

にある。鼓に同就は鶏選の效果如何を検討するため、本府と協力して大東京卅五萬の市民諸君が、如何にその義務であり権利である選舉権

官民協力『理想選舉』を目標として凡ゆる方面に「選舉婚正」の幹が高く呼ばれてゐる秋、市民の義務は清き一票を完全に行使すること

「菜植萃象包懸質基準」

Japan Center for Asian Historical Records National Archives of Japan

接利である選撃棋を生かしたか **勧君が、いかにその義務であり** と協力して大東京計五属の市民 す。市民の養養は「済き一景を

角正」の卑が高く耳ばれてるま

姓名を明配のこと

何々以と五姿までを表き、住所

◆:用紙 官製ハガキに一、

◆: 黄金 一卷三十四 (一名) 二卷二十四(三名)三卷十四 (七

ゆる方面に「選舉 を目標としてあら

石金試の選抜

議員の選撃は、官 落した全角の府会 殺ひの茲を切つて

凡自力。理想選舉」。それようが二番政務があるかに、 放政院的地域競祭り

を発想して見たいのであります。◆二応名東京市京衛国級州西

この匿が最も楽技事が少ないか」は反 を見ることとしました。口ち、ど ◆: 弦表

六月十五日付本耘地

完全に行使することにありま

の消印あるものまでを受けとる

にととる

Ch. Bell Tending The High Stranger Stranger of the High Stranger Stranger of the High Strange

闘

耻量

È 催

東

汃

HF

◆: 韓切日 次月九日、富日

名)目的中省多数の場合は抽篆

名)四缕五圆(十名)无娄二圆(十

す、こゝに本社は「出送」の数 果如何を設計するため、東京所

		•
		整 —二三日正 完定
薬 果 權	# EL EL #	A
し率 ての 告ど数	找称	六七人 でで、 な な
さのv. ん匿は		A TO TO
のか		**************************************
想		協策ノ
, , , ,		数
		Ö O 選 人人人人 者
		T
,		

市民の府政に對する關心を深からしむるために甚大の效果があつた。 を生かしたかを見ることとした。即ちどこの質が最も変複率が少ないかその豫烈を懸質素集したる所、應募者は二萬七千五百六十七を算し

000

出上に多大の效果をもたらした。(本誌寫真版解錄) **彦化を目ざし、粛正選擧の徴底を矧するため、左の规定により府会** 東京府会議員選舉はいよく一六月十日に辿りました、本社は府会の このから、宇宙は無け、「見を見けるの意義」、原成は、影響の「のの」ののないになって、「多はは一個の語句」では、「日本の語のでは、「日本の語の」のでは、「日本の語の」では、「日本の語のでは、「日本の語の

選舉改正を受別する題材を提へ、周川も切迫して居りますので至念 選舉樹正寫真の整質募集をいたします。屋内、街頭いづれを間はず、

主

催

寛良の大きさ (四ツ切大のこと) 應募寫真は一切

に衒つて塵茲して下さい。

粒

切

六月五日

肅

正

寫

眞

お返しいたしません

新聞記本技术

「市合議員選舉肅正寫真懸賞奏集」

¥ 報知 新聞社の運動

A.S

•

頭の景調「遷遊は俺等の手で」。遷燈提打「小さき卒仕」等の侵秀作を出し、 試上から飾窓から最も强調された選燍感覺を以て人々に迫り選 世を學げて勘選語歌の時、同社は府合の淨化を目さし、樹正選舉の徹底を期するため、 選舉樹正寫真の懸賞募集をやつた。その結果「街

「小學生選出試上於宽合」

冭 時 事 新 報社の運 動

75

Œ

Ŕ A

原 介 三十四

はおいい。地方派長 【本社

表向 以政氏 林 信 夫氏 沒情。 竟光氏 沒用排料局長 鈴木这直谷長

東地[付限送送]

片、

質質

二十四

· 京京 京京 市 市

成_ 成五 本百 本十 补红 流红

Ã

◇ 入選受装別

六月七日付報知

社開新知報•府京東

元 ○ 元

政の立役者たる小貝民の自治的函牒の複合として多大の效果があったことを確信する。 した。その結果は、選舉墩正の上に多大の貢獻をなしたるのみならす、これによつて兒童の自治公民精神を觸發し、來るべき世代の明朗憲 を得、五月二十五日(第一回)六月一日(第二回)八日(第三回)十五日(第四回) に互り展覧合を開催夫々各日曜日の同紙面に掲載宣傳 明朗帝都の實現を目差して、同社は全市小學校見室の選學出正に関係ある作品を募集したる所、 綺諾、作文、書方、関案等夥しき優秀作

新聞記事技器

出 **為** :L <u>h</u>e ÷ 12

E

ż 作 :: :::1 仑

★(3)3) ドシ (一お近り下さ 好。辭の公一、同途

「住非常に訴判ぶよく、祭員一局大家びです。展覧会は出る五月二十五日(第一詞)宍月一日(第一代)のであった。 ったよい作品が載せ切れない程多いので少年少女の樹は大会没して一回追加して十五日にも経 。「明朝大管者」を致現するため我社は丕市小學見究の選舉當正に関係のある作品を募集し、 経 、月曜日の本紙面に「選択改正紙上展覧な」を聞いてるますが、皆さんが時事新報を最材にして 先は麹町展えの内、略事新報社内「少年少女の国」として下さい。 友人を誇って厳悲して下さい。否確は登つて下された作品を立法な先生方から見て戴いて秀れ けることにいたしました。よい作品があつたら十一日までに送つて下さると問に合ひますから 住全部日本猗靼馬政府不足芸不高店受食「レートクリーム」を一個宛を贈ります。作品の送り 二月)と今八日(第三日)と聞きましたので、今日で終る答でしたが、これでは好角書いて下さ **た作品には得货淡として特麗な気時計やメザマシ時計、シャープ等をお寄りし、また参加者に**

七、國民新聞社の運動

「選舉戲正花火大会」

た一環我等のつとめ」等の概点が星づく空に水に切波する美しさ、 折柄の初夏の良夜に涼を趁うて集る夥しき人々の群は約十萬人と註せらな一環我等のつとめ」等の概点が星づく空に水に切波する美しさ、 折柄の初夏の良夜に涼を趁うて集る夥しき人々の群は約十萬人と註せら **弘陽江畔には時なら以不夜域を現出した。 これで** 同社は選舉衛正宣傳の登め、六月六日午後六時より、 **岡田公園に於て、選舉樹正花火大台を開催した。「府民一致で校範の選擧」、「楽てる**

(支)

걘

火

大

A

楽技防止・選挙遺正

送

Ŗ

i,

亞北

六月六日

午後六時より九時(出天顧話)

四 10 m

公 阳

崩

自治扱與の夕

つき護演放送をなした。

六月八月午後六時二十五分から五十五分まで東京府知事、 警視總監及東京市長がラヂオを通じて、全府民に對し、選舉撤正、樂權防止に① - 知事、警視總監及市長請演放送

ぅ し致蒸投デダ 관 ţ 釜 Æ しき 9 挥 東京の祭れ ţ Œ in. $\widetilde{\mathbb{F}}$ hì 政 Ę. È 说 一、 登 変 校 鞂 Ą. ₹ 轮 1/. で Ĥ X 政 郛

庭

凤

禁・消

-F-33 六

纹

ŧ

4

子供になぢぬ

必

·}`

果

*ب*ك.

ì

め

E

Ŗ

京 東

H

巧妙な仕掛花火であらはれる 双弧弧双 ķ 京社 è

楽でるな一点

音等のつとめ

接後•融 圀 新 催主 K R

党中に炸裂する花火より展散する

(奖)

他共豐縣央中正蘭界、還 りあでのもたし集業賞繁で於に蘇府道関係もれ何

一 明 5 い 選 2 に 平 5 の 7 3 で 3 2 2 の 7 3 2 2 の 7 3 2 2 の 7 3 2 2 の 7 3 2 2 2 の 7 3 2 2 2 の 7 3 2 2 2 の 7 3 2 2 2 の 7 3 2 2 2 の 7 3 2 2 の 7 3 2 2 の 7 3 2 2 の 7 3 2 2 の 7 3 2 2 の 7 3 2 2 の 7 3 2 2 の 7 3 2 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 7 3 2 の 貴忠一正斷政党に韓縣清 き 発票 し 子の へ一会の ー 発照しの語…) 舉票票舉票票舉備本价! し本原力原で邪聚答園忠貝原馬ゆ 致化 泉天家滋兰桑静曼县山南名名新安静杨实陶山秋客名音北同同縣 此四都想恋知阿皇野琴步川山漫志原本转移形田娥手游览 」 堲

放送局との協力に依る運動

二 〇 七

\$ × 37

治控製の夕を放送した。

逐ばうよ、 みんな 治の精 (女師附屬見流) (死以何及兄近)

ない。一般の一般を

〈青語問語見遊〉 (日谷孫一小彤校兄童)

〈另子一人、女子一人〉

牧め得ました選は、之頃に府民各位の黙認なる舞蹈力によるものでありまして むました業績院委員の想選學に於きまして陳期以上に出近の針指果を 知事ラデオ放送講演要旨 選擧諸正の気 《菜肴商菜生非》《祖文一商生非》

であります 京市並に廃下各市国町村と相協力致しまして、鋭意共の運動に遷遠して最るのであります。 理想選舉を行ひ度いと念願致して居るのでありまして本府は通校來警視底、京 るのであります。今同も各位の理解ある御授助に依りまして全國に模範となる各位も氏に御在知の通、念人別後十日には東京府人会議員の越選舉が執行され

深く感話の意を表するものであります

梁は決して一朝一夕には能く其の成果を致める東が出来ないのであります。更 前回の東正運動は勿論我意政史上に特筆大済きるべき割期的な出來事でありま の質現本決して違い特殊に素さる事を致信するのであります。今回の府合議員、 に一番の熱意と努力とを以て模裂く、此の運動を統行致しますならば非の既想 然し乍ら背一部には遠遠な點もあつたのでありますが、新くの如き間家的大事 選擧に於きまして言比の目標の下に、各位に肖一層の御盗力を切訳して止まな

沿いのお検點であります。之は恐らく府民各位が府の行政に對して徐り関心を の所在地として非常に重要な地位を有し共の事業版る廣汎であります。 お持ちにならなかった結果であらうかと在じます。然し東京府は我帝國の首府 本府人合議員の選挙に於きましては、従來の實数に依しますと楽荏準が可なり 不府の今年度の建築は六千五百萬國で全國道府集中第一位で本府人口一人合約 い次節であります。

十四であります。

千名の矜慈官を以て此の容恭の治安に賞つて居るのであります。 共の歳出の第一は贅狡貴で約二千四百萬四。即ち養視離としての豫集で一萬四

梁がありますので本府は非常に大きな土木本菜をして居ります。 第二は土木費で千七百萬間、道路河川の改修費でありますが、他に都市計畫亦

の特知に伴ふ入界難の援和は大きな問題であります。勧奨費は二百十五萬で商 我の位配食事業費、衛生費等何れる市町村の事業と連絡して府民の爲必要な施 『工業並に各種産業の助長登述に努力して居ります。 | 沃は八百萬国の教育費で教育行政と府立學校の総督に充てて居りませが、人口

此等の経費を賄ひます歳入の中で及も主要なものは年額二千四百萬 同 設をして居るのであります。 の所

で就き定いのであります。 一影響を及ぼすことは申す迄もないのであります。共の選舉に高りましては、最 すから、これを構成する府合議員の人選如何が直接間接府民の皆様に重大なる 一向して此の尨大な豫算を府民の皆様に代つて議決決定し府政の運用に参劃致し で、府民一人翁三獨七十八錢、これは直接府民の負擔であります。 も協意に、公正に、両も一人の楽複もなく真に自分の信ずる人格の人に投票し ますのが自ち東京府会であります。斯くの如く爪栗な駿資を果す府舎でありま

す ż て、東京府政の設選のために萬条の努力を掃けなければならないのでありま れまじた。明治大帝の至梁至高の叡盛に悲き、深く地方自治政の本義を省祭し 深きことと中さればなりません、否々東京府民は女に地方自治朝を施行遊ばさ リます。此の秋に戻り、闘政の基礎をなす地方自治政を刷新する事は洵に意義 今や我園は未曾有の非常時局に直面し、特に庶政一新の機に食してゐるのであ 界には、一人の楽様する人もなく気に理想的な立法な選舉を行けれます様切に 何卒府民各位に置かれましでは、深くこの重資を自覺されまして、來るべき深 珠に撃殺の下に在ります本府の府政は若に全国の模範となるべきでありま

登脱線監ラデオ放送講演要旨

お願ひ申上げる次弟であります。

S S

白

2

す。精くの如く遺正途上の事とは申し乍ら公の符號を無視して依然として、窓 多数に上りまして、改は、油正添動の效果を云々する自すら生じたのでありま 段的排除に力を致したのでありましたが、之際に致する犯罪の检察致は、相常 兵に、選擧権役員の仲介をなす、所謂選擧「プローカー」選擧「ポス」等の徴 感覚なる怨罪の一様に意動を置きまして、投票以取の行為を、最重に収給ると **労窃魔本松の使命として、選舉界不正の辞除に努めて参りました中にも、特に** 如きも、比較的少数でありましたことは、淘に促ばしき次常であります。 ましては、從來になく、眞母に、且つ正して、義素從を行使せられ、素提者の 選舉法令の欲は、選挙選反の防止に、最善を遊したのであります。幸に一般有 位に於て、共の大政製鉄の査務、自ち選舉権行使の上に、不正行爲を敢てする **参つたのでありますが、特に収給りといふ立場から致しまして、一彩選界人各** 市並に投帯貧弱と、積極的に連繫し、學庭一致、選舉遺正の選到に参加致して 性なる犯行の超えませんことは、国家喜致の為に逆に道域に作ずる次郊であり 権者各位に於ても、克く、選舉の本旨を該得せられ、一部の不正行公者を除き ことなく、選擧の資務的に関り、その節操が、聚し保持せらるることを関して、 過粒施行せられました常識院議員の選擧に先だちまして、禁視臨は、東京府、

を許されなかつたのでありますから、彼の一歳一器に低したといふが如き非疑 **きしては真に、麓正公平なる取締が行はれまして、共の間に偏額情質等の介在** 角の投資を聞くことが、ないでもなかつたのでありますが、前回ふ返學に際し 從京、選舉の取締に高りまする養務官の慈度に関しましては前ともすれば、兎 の無かつたことを、別に尽失に在ずるものであります。

厨より選挙の取締には恣木の私心を遊し挟むことを許しませぬと共に、荷も、 不正は錯對に之を禁除致し、正義は伯く造も之を裁持するといふ立前の下に、 きしても、この信念には寸窓の襲りもなく、これを感持して多る積りでありま **ᢘき信念を以て選擧犯罪の取締に努力し歩つたものでありまして、今後に於き**

今や東京府合議員の選挙も、目述の間に迫りつつありますが、更に今秋には、 ことに根成つて居ります。此の場合一般有様者各位に於かれては、容易自治の 特に育みざる港で正しき態度を以て一貫し、又選擧逐蟜に提事する人々も絶対 **歓美に奇巣がべき大切な済き一悪の行使に深き闘心を有せられ、決して色の母 医會議員の改選が行はれ、尉、明春三月には、京京市会議員の選挙が行はるる**

> むことを望む次第であります。 に汚斑に染み、不正に陷ることなく、眞に公明正人なる運動を以て終始致され

以上は取締の立場にありまする私供の心持を、卒直に申上げた心祭であります るが、要は私共と致しましては只管に選舉遠反者の絕無ならんことをこれ前る に外ならぬのであります。

終りに一首致したいことは、取締に從亦致しまする発祭官も亦奉公の職を以て、

脊索競技塗行の上にも深き仰珠解と充分なる御援助とを切に希ふ次節でありま **賃に正しき選舉の實現の爲に、最善の努力を搾ひつつあるのでありますので、**

牛塚市長放送講演要旨

絕の姿でありましたが今度の府合議員選舉を目指して、再び市民諸君の御協力 **があり、共の慈定も蔑る眞劔味を加へて参りました。** ろに泛み込んで居るものと見えまして、どの食合にも豫想以上に多数の出席者 の下に各種の運動を開始致しましたところ、粛正精神は案外に人心の深いとこ ります。選舉選正巡釣は、衆議院議員選擧の直後に起つた亦變のために一時中 どうか東京市民の西目にかけて、此の選舉を本常に立派に遂行したいものであ いよいよ東京府会議員選舉も明後日に迫つて参りました。

に一の光彩を添へたものであると存じます。 を損はしましたところ二萬有餘の大集合を見ました。これは本市の自治政史上 袋貝候稻者を中心として南正を繋ふため選舉粛正貝を始め関係者各位の御拳銃 此の際全市に一萬四千三百餘名の選舉選正員を御顧ひいたしましたところ、皆 に感謝に堪へない次常であります。尚ほ昨七日に兩個國技館に於きまして府食 様が越んで得承语になり樹正の質を擧ぐることに努力邁邈せられますことは蹇

氏の所三囘の逐滴によりまして、改ちに瑕想的な選擧の謝正が行はれるといふ な事實であります。これと同時に從來どちらかと言へば、選擧に對しては冷淡 有つて唇ない人々に至るまでも此の際何等かの働きをして、どうか立派な激散 ます。此の落度の逐弱で小學校の見意を始め終人並に青年男女常米だ公民權を ことは宝まれませんが、少くとも選挙が軍に有権者と終補者との関に行はれる **鉱地方自治の行はれますやうにと努力される様になりましたことは確かに顕著** であると含はれて來た有識者間に、一つの大きな覺醒を見たととであります。 一種の感引であつた時代はすでに一部されたと申しましても過貨でないと称じ

は四割以上の楽仪で、赤坂區の五割七分四屈、砕田區の五割六分三届を最高と げざに至りました、終るに府仓鎌負となりますと日午前に行はれました還擧に 四十八人四分から十二人五分に下つて居ります。それに今春の選舉の成績では 例では昭和八年の市合議員選舉には銀行合社員の察接事が百人中五十三人八分 かうして全體では百人中に十七人六分といふ大都市として改想外の好成績を最 務者と公克は一委夕ない方でいづれも九人二分に過ぎないものでありました。 でありましたが、今春の衆議院議員選舉では僕かに二十三人に下り、官公吏は して、最低でも江戸川區の二割三分五風といふ不成績でありましたことは説に 一番選提率の高かつたものでも農業者の百人中三十九人一分であり、超信業券

お発しい天然であります。

素類30合の上學つて改信の一票を投ぜられ本市選出の名に取おざる候補者の當 食に於て有模者各位は在京の方は勿論のこと所用で地方に出て居らるゝ方も是 投じて、以て府政の上に輝きを添えたいと翼ふものであります。どうか此の機 もありました通りであります。私はたい市民諸君と共に誓つて確信ある一界を 分にお述べになりましたところであり、谢正選舉について石田餐視線医のお話 府合議員の選舉が如何に東京市民の重要な責任であるかは只今横山知事から充 選を答案してやまないものであります。

第九章 婦人閣體の運動

一、欲

関心も特に激成されたるためか、或は合合に、府政リーフレツトの作製に、街頭宣傳に、 華々しき活動がなされたのであつた。その結果、 取り何よりも悦ぶべきことであつた。 選舉趙正上多大の效果を殺めたるは周より、公民教育の徴底、とりわけ府政に関する智識の普及の上に進大の效果を齎したことは、 府政に ても、その協力により多大の效果を齎したのであるが、今囘は、家庭婦人に取り切實なる關係を有する府會議員の選擧であるだけに、 婦人の 今囘の本府第二次選舉燈正選動に於て特筆大砦すべきことの一つは赫人图體の活證なる協力活動である。 前囘の第一次選舉廝正運動に於

二、婦人園體代表者との懇談會

選舉矯正運動の後底的普及を圖る目的を以て四月九日日比谷松本楼に於て各続人團體と懇談合を開催し、種々協議依頼する所あつた。〈詳

は八第一章ニ登録) 五月十二日日比谷松本楼に於て婦人園醴協議合を開催し 三、婦人国程との協議會

各度ニ於ケル総人图盤ノ運動 選挙放正婦人大合ノ件 一、自治投與選舉撤正核人中経者緣督育ニ関スル件

選舉出正く家庭化選剪

座談合開催ノ什

街頭宣傳ノ件

等に関し 協議決定した。 〈詳細ハ第一章ニ登載〉

呵 婦人中堅者講習會

開催したるところ、逐擧周正實行委員(婦人)、周正員(婦人)、各婦人图證幹部、 教職員共の他有力婦人の参加を得て頗る盛會裡に會を閉す 自治袋與靈學療正家庭化運動の主動的中堅結人の姿成を目的として五月二十一、二十二の兩日、 麹町属公仓堂に於て婦人中堅奢讔習會を

Ñ	ाद्धः इत्य	紖
=	_	
Ħ	Ħ	Ħ
間終意人自 マーノ治	原 東	靐
127 Gr 347	府资	잡
文 夹 茨 贾 。	挺 变 式	科
15		11
菜 菜的菜 妈	東東京京	28
日 明新 市 第	東京府总務部長東京府总務部長	ట
AL.		名

一、目的 自治投與選界改正家庭化運動ノ主動的中堅者ヲ變成スルヲ以テ目的

三、路野員ノ任務 受路者ハ市区町村長ト協力シ粉楽市区町村ニ於ケル選舉出 二、路召員ノ资格 运界出正實行委員(發人)、選界出正員(婦人)、各種婦人關 得ル者ノ中ヨリ市区町行長ノ推薦シタル者(東京市ヲ除ク) **登容部、教験員(婦人)共ノ他市區町村内有力婦人ニシテ賞標準動ニ活動シ**

五、周日及場間 | 近五月廿二日二日間 | 近五月廿二日二日間 | 近五月廿二日二日間 四、誘賈員ノ数。八王子市及東京市ノ區へ各十人内外、町村へ各二人、(希敦者 正家庭化運動ノ致行指導ニ常ルモノトス

六、合場 独可兴公合堂

士、主始 東京預题是俄卫宾行器、東京市题是俄正器

九、路召員ノ旅費ハ市区町村、各園登又ハ個人ノ負擔トス 八、全科目受露者ニハ籌習修了遊游ヲ投與ス

10、市区町村長ノ撲路シタル省故障ノ袋受路不可能トナリタル場合ハ他ノ適任 者ヲ受路セシムルモ適宜トス但非ノ旨路習育事務所ニ属出ズルコト

五、選擧萬正婦人の集ひ

(別紅)

松人中坚著錢習合婆豬

器昏迭安处果赤

二四八 六二七 二九七 ≝ = 0 H

築 築 送 日 日 者

関運動に遊進するの象選を醸成せしむることが何よりも肝要なることに鑑み、 本府に於ては六月三日午後一時より、日比谷公合堂に於て府 るものであるが、これがためには一般家庭婦人に對し、之が趣旨の普及徹底をはかり以て婦人の自覺を促し、 各家庭に、象つて此の一大愛 下各市臣可村婦人のために、大のプログラムに依り「選舉改正婦人の集ひ」を開催したるところ、参会者三千名に及び、 而もその大部分は 家庭麹人であつたことは、府政のため凶家のため一大牧巷であつたことを確信する。 而して此等三千名の婦人の間に、自然に醸成されたる 自治探製選舉樹正の普及徹底に單に男子の運動だけでは達成されるものではなく、 婦人の、殊に家庭の主婦の協力を得て始めて達成され

自党は、後に拐ぐるが如き申し合せを生み出し、大成功裡に合を閉じたのであつた。

8 支法交	2君ケ代済弱	1 国	プログラム
3 支法变市委员术宽	肾	ŝ	, 7 4
	•	•	
龙知识汉 本		東京府總務部長	Ps.
	仝		
ılı			
Ŋ		Lì	
战	Ħ	火	

5 4 月 挟 →四話(自治張與茲果或正二致テ) 内務人及 **6** 中 (受攻左記ノ近り) <u>ረ</u>ት 扬 轻电影激 4 13 7.7 从 煶 遊 之 太 Ø

S茲人意見登浚

東京市小石川当丞界震五党行委員合委員 東京市医母當五党行委員合委員 色 波 久 b 山邊 1,1 £ ïš 子め賞

受風俗人會許諾其 跃

(温次/人於ト正な型(温)の(の)の)

選舉當正中央夢里常任理專費族院課員 n n E F 龚 況 汝 鎗

10 [ii]

鱼 東京市宣光局及

司程 슾 **装 袋**

湖內務大臣調話要項

ける多数有力なる物料人方の称彙集に相談りました機会に於きまして、所談の 不日の選舉選正松人發問日に高り、東京府並に東京市共同主使の下に得下に於 一袋を申し述べますことは私の窓に駄率とする所で钩茂います。

る一大民民運動でありまして、全国民総動員の下に極めて終設に、且つ資業な 動が行はれたのであります。この盗動は殆んど恣辩とも罰はれる程式に終題な 氏に皆様も得及知の通り、昨年から今春にかけまして、全段に及り透恩出正派 するが、私秀は、蛇の運動の輝く功績を収めたことに付きまして各地に於ける な效果を果げ殺さした事に就いては、一般強者の斉しく之を認むる所でありま る慈茂で致越されたのであります。丙して此の逐動致越の結果に於て相當立法

> げて見茂いと存じます。非の一つは選舉改正運動が一種の国民良心の作興運動 弱ふことであります。 特に約66人の支持協力を得ました事に関しまして、私はこゝにこつの理由を録 あり、従つて又掲民生活の安定向上の為に必要欠くべからざる運動であつたと であつたと謂ふことであり、他の一つは此の迷動が明朗なる政治の實現運動で **お、これは釣り東京市に於て許りでなく、全國の各地到る所に於きまして婦人方** ないのであります。自ち東京に於きまして、展々復居人の手に依つて熱心なる ものだと問ふ受い窓段が一般によく行き送つた結果であるとも申されませうが 致なるものが老若男女を問はず、全國民一盤となつて之に貧らなければならぬ 得ましたかは事す迄もない所であります。肖又選择謝正婦人暮合食に於きまし められましたあの丝窓が、如何許り趣旨の普及と徴度とに像火なる效果を踏し 或は野桥の暴風器をも目して多数の仰が人が自ら街頭に立たれて文書宣傳にあ 政正路設合や座談合その位の僅が行はれましたことは御承知の通りであります にね力し之を支持し感殺せられたのでありませうか。周より之は、此の謝正逖 直接の関係がないにも約らず多くの鉤絡人が何故に斯くまでも熱心に此の運動 投て北の選擧出正巡到が食苑せらるゝに高りまして、選擧そのものに就いて、 を助けられたその功績も散くなかつたと申されて居るのであります。 を祈り乍らも尚非の選舉の正しく清く行はれます機能になり目前になって良人 手紙を手にせられた各候補者失人が非常に心を動かされ、衷心より良人の常識 などは御嬉人として如何にも心を砕いての行属いたお働きでありまして、此の ら北の巡到に協力せられる様にとの希望に述べられたのでありますが、この水 ては、全国の候結者夫人に對して書資を寄せられ候補者の合夫人と謂ふ立場か **ぬ質弦をなして居られるのであります。又致は時に幾くが如き炎熱をも厭はず。** に依るむの稜の優しが行はれまして、それらが出正の越旨を達成するに尠から **婦人方の得力買かも終めて啜い協力支援の仰座いました事質を看逃す事は出來**

まい。所で、此の最家社会の兵心が、若しも何等かの原因に因りまして麻痺い 自から非處に非の良心とも申すべきもののありますことは申す迄も御詮います たし、低級なるものと相談りました場合には如何でありませうか、人々の行ひ 倒人べたに真心のあるのと同様に、個人の集りであります所の國家社會にも赤

۶

Į.

は付ずるのであります。 の運動に正確視の最も強い仰替人の然心なる支持と協力とを得た事であると私 とりましても、富然火切な事深でなければなりませんし、父それ故にこそ、此 呼び起し、之を摂び立たしむる爲の街正選翰は、靴合の半數を占むる得必人に 仕事なのであります」 と甘はれたことを耳に致しましたが、 因家社會の良心を てどうして数つて居られませう。粛正運動こそは魅人自身の爲めに最も必要な も著來主義の曇らんとする社会に出て行かればなられかと想ひますと、ほとし と訴ぶ様なそんな氣持は毛気持つて后りません。若し私兵の最愛の子供送が苟 伐の退頭であります。 男子のなされる丘の運動を背々越人が嘆む手像するのだ りあるのであります。祭つて攻る仰岐人が一選段遺正の恣烈は青人同作権人の とか申す人達の境遇ポ之ポ爲句何に悲惨なるものとなりますかは想像するに除 ば、語ふまでもなくそれはお巫の家庭であり、家庭の中でも特に婦人とか子供 も深刻に且意大なる苦毒を深るものは社会の何れの方面であるかと申しますれ れば、正しきものは破れ不正なるものが芟りませう。非の場合最も平近に高か て、自然社会の正義が扱って参るのであります。社会の正義が一度び受ります 伐には非の手段を選ばずとする様な説に忌はしき砒分がそこに現出 さ 礼 ま し は羨れます。世上にば凡ゆる策略が表行します。両して自己の目的を途せんが

> 擧と、今添の全国に互言衆議院議員の總選擧と、此の二つの選擧に直面して質 衛生、交通、住宅停の問題から、水道、瓦斯、電気等の目常家庭生活に緊密か 設なりの義感に左右せられる所は極めて大きいのであります。其の他、保健、 あると信ずるのであります。 関尾の間に非の趣旨の普及徴度を期せなければ終局の目的に強し得ないもので 後に於て益々此の運動を真面目に緻鋭することは勿論、更にくく深く山つ殴く、 の出正巡過の如きは、此の巡過の目的と致しまする関民の政治的良心の作戦な 越致しましたるのみで、果して十分に非の目的を塗成し非の使命を遂げたもの られたのではありますが、此の巡到は昨年の全国各地に於ける府縣會議員の選 **受否努力に依りまして法問一款の認めまするが如き相当の效果を敬めて實施や** 右中述べました通り昨年以来行はれました選擧遺正運動は、全國民の熱観なる 力とが湧き出でて参りましたのは誠に忿然のことだと償ずるのであります。 り自治園登なりの政治を正しくし、良くする爲の運動に對し御婦人の支持と協 政治と切り競せない深い交渉の下に置かれて居る関係より致しまして、関家な なりの切何に懸つて居るのであります。一個の姿所、一個の家庭が斯くの如く る路問題に至るまで、非の施設の良否が悉く一国の政治なり、自治園體の額費 人の最も関心を持たると子女の特殊と謂ふことも、関家の教育方針なり其の協 て居るのであります。卽ち一家の経済は國家の財政と深い關係を持ち、又御校 り、正しき政治の實現なりに就き、未だ罪に非の緒に就いた許りであつて、今 と申すことが出來るでありませうか。私の考へます所に依りますれば、昨年來

のでありまして、草に政府が製度を革め政策を講じました実けでは、到底共ののでありまして、草に政府が製度を革め政策を講じました実けでは、到底共ののであります。関より政府に於きましても、投意底政の一済を関りて張く戻けるに至りました。投くも一陸下に於かせられましては、時局に関して深く戻するに至りました。投くも一陸下に於かせられましては、時局に関して深く戻けるのであります。関より政府に於きましても、投意底政の一済を関り属民生活の安定向上を別せんととに高全の別院式に高りましても誠に優別なる抑動語体を轉換と致しました。投いに対象を支援し発局を打開せればならない次第と考へられるのであります。関より政府に於きましても、投意度政の一済を関り属民生活の安定向上を引せんととに高全の別院式に高りましても誠民を確しました。

の選挙は、事變後初めて行はれる選挙であり、又之が容器を中心として行はれ 致してじまない次節であります。珠に近く六月十日に行は礼ます所の府会議員 なりまして、御婦人の立場より徴政自治の闘新向上に御遠し下さいます様切景 裘にお示しになつたあの悉意と努力とを、引殺き此の新しき巡到にも得注ぎに 動を以上の知き方針の下に資施設すに買りましては、皆様に於かれましても、 治の根本的母詞を闘つて幸り虔いと存じて居るのであります。今後の粛正の運 之を貸行に移さしめまして、非の指統を囚めますと同時に、之に依つて迫方自 公民として必要なる知識と信様とは、地方自治の食原的活動に於て、日常暗時 後の普及と復様の演奏とに努め従いと考へて居る火災であります。松かもこの す。喹昨年來の出正巡路は二つの大きな透路に貧肉して、選挙でのものの遺正 正巡野に一段と力を致すの必要があるものと申さなければならないのでありま 殊から致しましても、由家忠君愛恩の念に於て萬邦に冠絶致して居ります所の |辞化を関ることを主以と致したのでありますが、今後の出正運動に於きまして 我が国民をして、非の気勢の関民精神を丝々登招し無限させますが爲、今後出 目的を貫役することが出來ないものと申さればならないのであります。此の意 主す路保上、全國民一般の廣しく注目する所と考へられますので、此の逐界に 資任製念とを喚起作兵し、更給一新の際に於ける関氏として欠くべからざる知 は、更に遑んで凶民の卒業に於ける公民的教化凶様に力を注ぎ、公共的特仰と

水郊で御座います。 於て、出正の賞を益々登探致しまする様、更に一段と皆様の御骨折を希望致す

し合はせ

申

「大会の管理の食行を切したいと存じます。「大会の管理の食行を切したいと存じます。「大会の管理を対して、技術選挙たらしなべまする家庭にとつて、徒めて重要なる関係にあると同時に、東京府が特に我が見する家庭にとつて、徒めて重要なる関係にあると同時に、東京府が特に我が見せる。「大会の管理の食行を切したいと存じます。

出さぬやう努めませう。一、家庭内に出近気分をみたし、我が家から受つて一人の楽楼者も違反者も

すけませう。(、府政に就て理解あるまじめな、よい終稿者を選ぶやう家族の有権者をた

三、投票日には国旗を扮げ、おいしい朝食の支度をして有權者を明るい心持

有申し合はせいたします。

で投源所へ送り出しませう。

昭和十一年六月三日

年六月三日.

東京府下各級人國

73

して、楽梳防止につとめ、掉尾の大活勁をなした。尙常且は婦人團體幹部及府、 市鶶正係員が六班に分れ各竄の街頭宣傳狀況を視察督勵し

は東京から』の白技の赤襷に身を固め、折柄の雨中を勃ともせず街頭に進出、 百十萬の楽権防止ピラ、宣傳マッチ、共他各種印刷物を配布

府實行部に於ては各萬及府內各婦人園體と協力、六月九日午後一時を期し都下各婦人園體を總動員して『選舉賭正は家庭から』『模範選集

六、婦人團體街頭宣傳

の大活動は、充分の效果を收めて終了したのであつた。 下の各婦人園體員百五十名を動員、三五盗の自勁車に分乗、各貫を巡回、 今次の選舉版正運動に於ける婦人團體の活動に最後の氣勢を添へる爲、 弋婦 人图體街頭行進 楽権防止宣傳に大意の活動をなし、 放正運動の花、婦人團體掉尾 投票日常日、本實行部に於ては各婦人園體、市勘正部と共同、都

六月十日午前九時 俗正庭集合

国立公文書館アジア歴史資料センター

九時四〇分 總務部長挨拶 地方課長注單

十段二〇分 府正門出送宮廷盗拜ノ後、日比祈ヨリ新僑ヲ経テ洪座追リヲ上野公園迄一奔行逸、ソレヨリ上野山内ニテ各區ニ分散巡回午後四時三 十分ニ歪ル迄各岌奚所、投票所ヲ詔遡宜僚ヲナシタ。

八、パンプレツト「府會議員選舉を控へて選擧粛正と婦人の立場」作製

居深からしめた。 パンフレットを刊行し、府政と総人の立場が如何に密接なるかを知らしめ、婦人の府政に對する関心を助長せしめ、 今回の府會議員選舉度正選動に對する婦人の立場を同明するため、本實行部に於ては婦人團體の幹部と協議の上、 左の如き府政に闘する 府治に関する認識を一

設選罪を整へ選舉出正と婦人の立場

合規則、同サ年五月の府縣裔の簽布によって既に自治費としての形が出來上つ 我が東京府は明治四年の政察置縣によつて生れたもので、同十一年七月の府縣 たものです。

の二市と、南北西の三多原本へこの町村六十六)に伊豆七島、小笠原路島も合 だから衰さも初めは今の東京市位でしたが、今では百冊元方里、東京、八王子

五百二十三人の役人が働いてゐます。その仕事は、府会で決つたものもあれば 府の行政は、府却亭の下に總務、尽務、起済、上木の円部十九課があつて、千 は東京市に住んでゐるのです。 六萬九千人(食常鉄百二十八萬二千)で、この前の図券関連からみると百萬人 人口 東京府に住んでゐる人の数は、昭和十年度の因参詞査によると六百三十 程指えてゐます。丁度一年間に廿萬人宛滑す勘定です。しかもその人口の丸割

鳥の小笠原、大鳥、八丈に支縁長がおいてあります。 省は恣語に為長、鳥嶼に為司がありましたが、大正十五年廢止になり、今では 民から負はされたものもあります。

学養意。刑事、保安、衛生消防の大部三十課があり、府内八十六の養養器を合 東京市を含む公に、特に養政路を別に設けて、発現総宮の下に、稜粉、特別高 **佐府縣では、蒼弦の仕事も知事の下においてありますが、草壌府は宮径である**

せて一萬五千人熊の癸官お養信の任についてゐるのです。 東東府會は則治十一年府縣合認践によつて生れたもので、闵合開設に先立つと

> てゐます。 は、犬養養、尾荷行権、副深協吉、大介喜八郎などといふような人々が選ばれ と十二年、園舎周操に全国民から重く見られてをりましたから、初期の議員に

出の瓊箕を決めることなのです。建物でいへば瓊箕は設計筒、これがよい加減 では、しつかりした家は建ちません。府合磁質のよしあしは、我々府民の生活 府会鉄員の選舉は、別治廿二年府縣葛越行以来引続いて今日に到つてゐるので の上にぢかに影響して来る深なのです。 すぶ、府合の主な仕事は、府のくらしむき、卽ち一年約六千五百萬間の歳入哉

まづ歳入から。六千五百萬間の歳入は 財政 今東京府の財政の一通りをみませう。

秘 四千九十萬四 二千四百萬四

これを一人高りにすると三四七十八銭八厘、一戸高りでは八拾八町八拾銭とな 租裁で一番多いのが所得税附加税で、次が禁務税、 加税、それから家屋税、替業税の順序です。 の二つに分れてゐます。 地租附加税、 **替菜收益稅附**

繰牧入千百五十五萬間共の伦尉単からの補助金が種々あります。雑牧入の中に 程外较入の主なものは、府債の千三百八十萬四、養祭費園即下渡金千二百萬四、 **曩積税の中には犬税や逡塞筒匠税、薬妓税、女給税なども入つてゐます。**

次は竣出、六千五百萬間の竣出の筆頭は脊視艦状で二千三百九十八萬関(竣入 は中容母校の授業科なども入つてゐます。

二五

合事菜費百二十萬国へ一分九厘)といふ原序です。 五萬圓《一部二分》、府佐西遷雲五百七十三萬圓《七分》、衛生及病院費二百六十 總裁の三部七分)で次は土木甕係袋の千七百英間段へ三割六分で教育者は八百 二萬四(四分)、雜麦安二百十五萬四(三分亞)、府職員食百五十萬四(二分)、武

佐工事も祖宗あるからです。 土木梁の多いのは、若宗旨書に恭く及於緑の残りや構采などもあり、河川の改

の中學校は九つ、女學校が十、段範が三、其他の實業學校が十三あつて、これ は市町村でやりますから、府として行ふものは主として中等教育であり、府立 教育養は、京京府内の母給見強の鉄ポ丸十三高五千人もあつても、小県校の方 に要する費用は粒八百萬四です。

この唐文泰校への入學者党者の多い爲に、入學程の問題がやかましくいはれて

|生及病院費の中の病院は、松澤病院(精神病)や桑生病院(滋)、鼓病院(作

りますが、丘砂の塩設は消し目鼻のついた位なもので、まだ~~これから完賞 市場事業、家庭園業養職会、家具工委成所、投校工委成所等の越資経営代であ **筑层、位于保護、亳均見及見宣保護、方面委員書度、不真住宅地民改良事業、** 者の独済を目的とした森民の練院、投資所、無料協消所を始め防貧益政の公益 社會事業費として百二十萬の針上がありますが、之は府下七萬人にも餘る失業 ちで蘇生婦人食や防火婦人食の組織が、この頃大分方々で出來ました。 警 辺冑では家庭の関からもその活動を手停つてほしいといふので警疫が先き立 傳染務島者に対する防疫にも発起艦が定となつて活動する深です。 **得) や諸漢病院(精技)等の芥環経費に養すので、一方半三萬人にもよる急性**

今年の六月十日は、その選舉の投票目であります。 皇話を安定させる大切な役目を有ふ前合議員の選舉は、四年祭に行はれるので 府會議員の選奪 - 来京府のこの財政を切返して巫鸞な政策を組み、我々府民の させなければならないものが珍くありません。

府合議員の選擧区は三十九眞、卽ち褒京市乃三十五眞に八王子市、三多廉の四

選舉人、卽ち有接者(廿五嶷以上の男子で游に年以上その市町村に住んでゐる 人)の越鞍は百二十三萬四千人、その中九湖は東京市に住んでゐるのです。 **ジーフレット「選暴粛正は家庭から」配布**

うにつとめることは奴論、良い候補者を選ぶように有機者の人たちにしつかり の徴送を計つてゐるのです。 **投票させる坊の、選舉財正選翰が必要なので目下官民舉つて一生懸命この題旨** 袋貸の選擧の時にもまして、貝取や額まれて入れるといつた情質選擧のないよ 府會議員選集と第三 それですから今度の活撃にもどうしてもこの前の余騰は

済ましてゐると、惡質の候補者が選ばれてしまつて取返しのつかない結果にな 町村合議員は自分たちの生活に関係があるが、府の方は大した事はないなどと 有機者がもう君正はわかつたよ、澤山だよといふような心持で、代統士や市區 る異があるのです。

思つたのは者の事、夫を初め自分の周圍の有權者に大切な一票を活かして使は 歌庭で出来る第三 悠入開發の一旦として街頭近得や共の他の彼もに柳春加下 磯具の選び出されるやうに、選尋粛正のお手貸ひを顧ひ庇いものです。 分を入れて無かうとするまじめな其に府民の生活の向上安定を計る良質の府分 が、 事が起つてからでは遅い。 それよりは遊んで教育や衛生、社會事業などに 政に奪いて來ることですから、女の立場からも默つてはゐられならなるでせら に私企をふやされたりしては、愛見の教育上惡いばかりでなく臺所の報済にも 会議員が出て世間の物議を職す様な事になり、或は金が要るからといつて無暗 の成績を舉げたことは皆様御存知の答です。今回も同じ事です。若し惡質の府 概主れて党行委員となつたり、文は自發的に努人関数として働いたりして相常 せるといふ大きな役割があるので、前回の総選選の時にも、女の方々は府から 婦人と震正。 女は浅翠裾を有つてゐませんから透琴があつても何の用もないと

その方法は

中で出來る謝正には、是非共仰協力下さい。

さることは有复態いのですが、もしそれが出來ないとしても、座つてゐて家の

△我が家から祭つて一人の楽楼も買取れの他の遠反者も出されやう努めませ

○まじめな正しい候補者の選ばれるよう、演説分にも限を作って聴きに行き。 家庭内に谢正叔分をみたしませう。

△投票日には早起しておいしい弱飯の支底をし、有権者を明るい心持で投票 場へお送り致しませう。

分割撮影ターゲット

分割した 部分の撮 影順序 分割撮影 した 理 由 A3判以上のため

> 上記のとおり分割撮影したことを 証明する

> > 6年12月7日

主務者又は

撮影立会者 加部東 保夫 靈



擧 選 教 Œ 毽 **(**a か

上の男子で二架以上同じ市町村に上の男子で二架以上同じ市町村に ○「北川のは代議士の選挙でしたが、今とは東京が今議員の選挙です。代議とは東京が今議員の選挙です。代議とは「北川のは代議士の選挙です。代議 △「また選挙がありますね、此間あった ※後年 が下は八忠子市、阿子摩、北多摩、南 が下は八忠子市、阿子摩、北多摩、南 の「育十二人です。東京市では各国別に △「此前に投票した人が今波も投票する △「所会議以は何人出るのですか」 一般に見るのです。だれらか以にとつて相談に見るのです。だれるがにかはつて相談が のですが、所会議員は東京的だけの ばかりなのにし ナ、別の前の選挙の噂は九十八人でした。別の高、光度、光度、光度、光度、大度、大度、大度、大度、東京、大変等しま 仕 投票も出来るし、文所介談員に預事される。中で、大学ではまた。別様の公民といひますが、その公民といひますが、その公民といひますが、その公民といひません。 選場なのでナー 化んで ひる人―それをその 中町村の んですかし 四千人です」 れることも川水ます。 سأدء 前回より直接関係の多い大切な 府會議員の選挙 は ○「大ありです、肉や糖剤・酸で食すねのなる一つまり一ケ年の強気はが過せの数でなった。 〇「それには光丁東京かの政治を一通 △「所食器以は所民に代つて、どんな相 小蛇原島も東京府でありますが所合い蛇原島と東京府は一大村人をありますが一個人村人たのです。他可七島で ナかし 談に外つてみますかし が介で決つたがを行ってみますが、同時に サイルは、またが、同時に サイルは、またが、同時に 他的魅では微熱の仕事も知事の下に位 の経験には、開催ありません」 治のやり少なは他の所食を聞いても の情防災があり発育は約一貫五千人。の情防災があり発育した。 を設け、無視認識の下に敷粉、特別和いてありますが、東京では別に無視組 がいてわます。 この東京的路や無線路は開から命 消防以は約三四八千人あります。 路の形で、保安、特点、竹切の六部か 「無親戚がからと関係があるので 東京府政の内容 0 む (他後、女称、異族、財政等も所税を轉換に携つてゐる事になります。 (本)はられますから 一般の人達も間にあけられますから 一般の人達も間になります。 である人、前翼をしてゐる人が後のと でゐる人、前翼をしてゐる人が後のる なと、就是我、然類就は勿論就を持つ なと、就是我、然類就は勿論就を持つ △「税のは所合できめます、府合です、税金の中地組や所得数と○「きうです、税金の中地組や所得数と「なった」といい、「ない」といい、「ない」といい、「ない」といい、「ない」といい、「ない」といい、「ない」 △「肝だけでとつてわる税金にはどんな できめるのは所称としてはこの財秘に 御野になると関税、所税、川町村税の一の対所で役割から深るでせう、それをが役所で役割から深るでせう、それを 情さんの次氏に独牟側回か後、統合術後という。 十八銭八加、一戸然り十八四八十銭に成建し、以下、一下後、一人然り三国七小投を、取締にすると一人然り三国七小芸、表彰・三郎七芸、表彰・三郎七芸、本芸・ 種類がありまずかし 紙別が得いてあります」。 とる税金一何にどの位かけるかをき 附加税をどの位かけるか 又的だけで なります」 「財税の併加税の外に依法税、禁業税 府へ取める税金 東東府の歳入療出 御 茶 0 の「さうです、たか戦制の数十分は、 の「さうです、たか戦制のの現用は発制 が日本の都を守る大切な役目を持 が日本の都を守る大切な役目を持 のであるので、その役用の約甲分は、 △「さうしてが見が納めた役会が、所敬 〇「いや、小路校の費用は追として市町 川州の事の東京が今できまつた昭和 生せら。 村で出してわます、肝の方は主に中華 なかく大世俗でせる」 十二年度の後人院川政策を掲げてみ 政府から出してみます 合此 原務 府 租 計 他 波敦 俊 稅 介國 る小所校の世別なのですかし 「飲り致といふのは子供送の揃つでる 介兆 教育養衛生費は何に養ふか 12 THE CAME TENCKIO 11,00減量 火流 CO 英国 1年(2次頃(二分)) 貼 △「機能のがはどんな事をして みま すでもつと別校を増すなり、私立の形校でもつと別校を増すなり、私立の形校でもつと別校を増すなり、私立の形校では、は相符楽になります」
は親の智労の確では、は相符楽になります。 がなく(一三) 高等所校(一) 等に扱っ 等を形校(一〇) 加級形技(三) 世界 が女形校(一〇) 加級形技(三) 世界 が女形校の後川で、所立の中部校(土) 高 から金を出してみます。一個三個人もかり、無線が開設(批数)等は何れも所数)解解が限(批数)等は何れも所数。無線が限後(批数)等は何れも所数。 △「柳山は勿覧教育も財命事実も市るりませんか」 △「統成は形財材でもやつて ゐるでは 脚氏が力を作せて自分性の事は自分 自治性といひ、近所降から、村町市が になる。 立足が というだい はいまとは おでやってゐます。が親といいそれに 村町中が が、とれは無路の力で別折つてゐます」 が止となって然ってゐます。 が注となって合ってゐます。最近卻些が注となって合ってゐます。最初には難親 欧川してゐる僧崇桐 の褒助には難親 欧川してゐる が人食が、各方面で組織されてゐます 中学學校への大學試験は子供強は勿論 てわなす。 る立場にあるので、所の資価は、申町の代事を受性したり、助けたりすい。 なんしょう で、大統領じ力面の仕事をしてるます。 館でするといふ立て前になってゐるの 松し府は、府全體に関する郊をし、市場で、京 置 V > 〇「ほんとうにさうですような所令 酸イリスを含めないです。 (では、 の で で は、 の およりも近にないまです」
かりにされたり、むやみに現金をます
ひ物にされたり、むやみに現金をます
ひ物にされたり、むやみに現金をます
ひ物にされたり、むやみに現金をます
ながにないまです。 一、家庭内に粛正氣分をみたし、我が家から語つて一人のからなりをなりだ。 つかりしてはゐられませんね」 ₹ M 候補者を選ぶやう家庭内の有機者をたすけませう 楽権者も建反者も出されやう努めませう 投票日には関係を掲げ、おいしい別食の支度をして有多くの まじめな、教育や衛生、社會事業等に理解のあるよいます。 まな はる ロ里等 叩ば 3 岩を明るい心持で投票場へ送り出しませら 25 禦" V > * つて 選光 ₩.

> 国立公文書館 アジア歴史資料センター Japan Center for Asian Historical Records National Archives of Japan

Þj

の行物者に、一次を行かして但かやうの行物者に、一次を行かして但かやうの行物者に、一次を行かして但かやうの行物とは多くない。 世界 大安 は運動権がないから直接選ばなりません。 2.75 機械を アー投票 アーかい 發生 たしや 2410 東京 社会 をひた ť, ΔÑ.

△「では指で次の事を質行致しませう」

せっか。」

かない

もしませう。どんな事をしたらいいでですが、彼の中で川来る事ならなんでですが、彼の中で川来る事ならなんで

も、婦人は我頭に立ったり 城 は家庭内では、本人は我頭に立ったり 城 間の 競場の際

い飲材者に投媒するやうに努めなけれるない。

から小僧つて和常に効果をあげまし

た

一次が発しま 一次が発展、別に 一次が発展、別に 一次が発展、別に 一次のですか」 は約百里十三萬が、その中で此 が鉄以に頭弾さの公民なら全部 い此間あつた は光中八人でし 企都で約火育三 近も投票する ٥, , 他が親では常然の住在を知ずの下に促他が親では常然の住在を知ずいては別に解説を設け、保護に対しては別に解説を設け、保護に対しては別に解説を設け、保護に対してに教務、特別知られては少なが、から、所下に八十六の報源者、二十九の行所発があり、解すては対一度五十人の行所発があり、解すては対一度五十人の行所発があり、解すては対一度五十人の行所発があり、対したが、大きります。 企な開があつて約千五百人のお役人が のとはが、出来の四部上があり、その下に色 が、出来の四部上があり、その下に色 が、出来の四部上があり、その下に色 〇「それには光で東京かの政治を一通 金ーつまり一ケ年の独等は勿論その政治 の「大ありです、所や観測をで致すね △「府会談員は府民に代つて、どんな相 小笠原島も東京府でありますが併合いたから十四人州えたのです。伊可七島、たから十四人州えたのです。伊可七島、 り御院しませる。 統に外つてわますかし の遊場には開催ありません」 ナかし 備いてゐます。 めるからですし 竹のやり少学は毎年所介を聞いても この東京の地で発展出は図からの 東京府政の内容 ○「さっです、税金の中地和や所得税と いった明税は離合できめます、併合 いった明税は離合できめます、併合 △「府だけでとつてゐる税金にはどんな とる税金一何に どの位 かけるかをせいがえて 作 との位かけるか 又応だけでいた。 独知がありますかし 持さんの家庭に毎年何間か後 税合料 十八銭八郎、1月常サ十八四八十銭に原税を頭割にすると一人常り三郎七郎は、「韓間」 めてわます。 以別が得いてあります」 御野になるとは我、所我、中町村秋の が役所で役場から出るでせら、それを 迄 府へ收める税金 東東府の歳入歳出 御 0 十二年度の成人院田豫等を掲げてみ呼呼の第の東京は安全を立ちまった明和明年の第の東京は今できまった明和政府から出してゐます 〇「いや、小の枝の変用は出として印町 る小学校の費用なのですか」
る小学校の費用なのですか」 △「さうして所以が納めた秋金が、所取 無烈風費 二三九八萬回(三割七分) 北宋費 一七〇〇萬回(二割六分) 数育費 八〇五萬回(一割二分) 所值懷壓費 五七三萬回(一世分) 間里及利院費三六二萬回(一世分) 問型沒有 二一五萬回(一分九回) 胜會那類費 二五百萬回(一分九回) 此會那類費 二五〇萬回(一分九回) 此 他 二七七萬回 ませつ。 や外別はの公川になるのですね」 村で川してわます、肝の力は連に中華 なかく、大世俗でせう」 間 教育機術生養は何に養命か 焧 全「旅送、まから」とは、 本でやってみます。所戴といか、 がないか、近所等から、おびいか がないか、近所等から、おびいか がないか、近所等から、おびいか がながったがせて自分池の事は自分 がでするといふぶで前になつてみるの なってなます。の、 現校(一三)高原現校(一)体に扱っ 原校の政府(一) 開級現校(二) 世際 を近界校(一) 開級現校(三) 世際 が近界校(一) 開級の中の技(土) 市 のでのでは、一 〇「松瀬景の、松泉湖、 海瀬県 (村) 新田県 (村) がは何れも所枝) 新田県 (村) がは何れも所枝) 新田県 (村) がは何れも所なった。 1 単三版人も △「桃也は市町村でもやつてゐるでは △「微型の方はどんな事をして わます が出となって常ってみます。 記芸術成 出してみる健康利の強助には禁縄 政 出してるの 健康利の強助には禁縄 政 の既好を敗水にして内谷をよくする でもつと既故を持すなり、私込の限校の親の皆勢の報ですが、これは前の対 中の現在への入場試験は子供達は勿論をある。 ありませんかし が、これは特殊の力で作折つてゐます」 が人のが各方面で組織されてゐます なりして買へは和賞祭になります」 てみます。 で、大独同じ方面の仕事をしてみます。 町村の仕事を見替したり、助けたりすれたし、形ない時は、所を動に関する事をし、市はしかは、所を動に関する事をし、市はしかは、からない。 る立場にあるので、肝の質はは、市 置 63 が物にされたり、むやみに状念をまさか物にされたり、むかみに状念を吹吹切ですね、窓い鏡段が川で保校を吹吹切ですね、窓い鏡段が川で保校を吹吹切ですね、窓い鏡段が川で保校を吹吹切ですね、窓い鏡はの影響です」 F ない事は勿断、東京れ題様をせず、よ つかりしてはわられませんね」 れたりしては困るから、私少女もう 一、まじめな、教育や衛生、社會事業等に理解の 、投票日には國族を掲げ、おいしい朝食の支度、多つの 楽楸冶も遠反名も出さぬやう努めませう 楸塔を明るい心持で投票場へ送り出しませう 候補者を選ぶやう家庭内の有練者をたすけませい。 家庭内に粛正氣分をみたし、我が家から誓つてからまし、 2 鐭" **樂**: つて 選だ ₩. ですが、彼の中で出来る事ならなんでは別に立つ事は一つ出来にくいの人「独原に立つ事は一つ出来にくいのた」 △「では松で次の帯を質行 は出来ません。 秋北大は地域がないか。 秋北大は地域では、一次を済かし、 の水板者に、一次を済かし、 せうか。」 ない。 もしませう。どんな事を から小僧つて相常に効果をあげまし い飲補者に投票するやらに努めなけれる。 り、波は家庭内 いから直接を がして使ふやう かして使ふやう をして有 あるよい 致しませら したらいいで 人が だしや田田 校出場人 果なな体が きさんかく かんけたいしめに 全日選學 15% 备 京

	-12									-				-	ومبعدييه							
	在	B	福	深	本	遪	ፑ	本	ΔN	华	鸥.	赤	KA.	沱	京	п	啊	额	Té	Ĭ		
									石							本		•				
						-44		Me	,	246	A.	坂	-4-		櫛	橋	- [11]	m	4	4	東	
	原	黒	川	川一	断		谷	7年		丛	谷		-布		400	11è)	-13	191 <u>1</u>		.12,	京	
•	=	<u>#</u> _	ᆜ		=			上	=	=				=		=			延	協談	证	
	ö	海	Ĺ	玉	-3K		ナリ	<u> 1.</u>	*_	111			=	10	L_	=	<u>'</u>	1	人員	俞	內	
		<u>.</u>	1										L_			_==_	Ĺ		數囘	群	ت د/ج	
			μ.	njoo			100 li		10		1				,	旁	1 "		延貝數	演會	於	
		<u> </u>	- -	<u>.</u>			0_		8			<u></u>			. <u> </u>	으			数回数回	利婦用人	ענ	
		سا سا					!_		=	!_	!		!		!		<u> </u>			極級發	婦	
				l_		丄		丄	11,000			上				<u> </u>		1		Į.	人	
					l	丄	=		1	1	=	=		<u> </u>		<u> </u>		c	数回延	座談	團	
	图	1	t	1	1		rior.	1	ļ	٠1	至	量	曼					i	延貝敷	介	體	
	J	1	 						 				Ī	1		1			数囘	ケ投票協所	崩	
																		,	延貝數	171 =	正運	
		1	ᆜ	<u></u>	<u>-</u>	上			1_		Ш.	┸	!		<u> </u>	┸	三	 		_於 問籍	動	1
					=		=	=				=		 -	_=_		-		延	防 山 山 浜 薬		
	_ <u>*</u> *	<u> </u>	_tzsi	_24:_	<u> </u>	==_	, ar	109	<i>H</i> .	<u>=</u>	tens	严	231	ou	玉	瓶	_=	<u>. 1</u>	延貝數	動權	党	*
		æ	# .		_===	<u>=</u>	_=_		=	_=_	₩		=_	=	_=_				數囘	街	表	
	***	200 2000	<u>_</u>	a) a	·	_	3HE	=	yυ	분	중	豊	110	妄	九		픙	ਰ	延員数	頭		
	<u>お</u>	بن بن	<u>さ</u> ピポ	<u>방</u>	<u>0</u>	도 A 당	光ビ	용	<u>강</u> ビ	ピマ	ピマ	7	鉛ビマ	マ	ピマ菜		~	į.	1	934		
	ラチ	ラ	スタラク	Ð	ラ	ラチ	ラ	ラ	ラ	ッサ	ッ ラチ	ッチ	ッ 狂ラチ	ッチ	ツ ラチ	,	ッチ	7	付物	宜	ag 1 . 5 4	-
	四亚	111,000	1	ē	10,000	10,000	图0、000	111,000	110,000	000 10,000 10,000	1,000 11,000	900°¢	000 10,000 10,44,400 10,44,400	B 000	第 0000		# , COO	110,000	配付物總具數	傳		
	000 B, 000	8	4.000	10,000	g	<u>88</u>	8	8	8	88	<u>88</u>	8	888	<u>8</u>	888	1	8	1				
		24	1	上	丄			<u> </u>		i			1					1	数囘	女學		-
	1	110	ı	ı		1	1	,		1	1	1_	١٠		.	T	1	1	人 具.	生	,	:
		ピラ													·			٠		街		ı,
																		. gec 14	配付物總具数	頭宣	S	
		11,000	١,				1	,	١.	1	ı	1				i		1	貝数	僔		•
		0		 	-														食員	—— 謎中		4
	=	١.	l				۱	۱		=	=	٠	. ,,,,,	مدا	-4-	=	382	=	吳	_123	1	

部と協議、別紙折込の如き府政概要リーフレツトを作製、各家庭は素より、凡ゆる會合、街頭宣傳等に配布宣傳した。 - 財會議員選舉粛正の家庭化を徹底せしめるためには、 府政に就ての正しき認識を持たしめるととが先づ第一に肝要なるに鑑み婦人團體幹

1

二七

-

	Rit	江	郑	娀	,向	及	板	Æ	洗	絀	豐	杉	中	淀	雑	世	浙
		戶								野					,	r M	
		. JI	飾	来	£6	沈	椅	子	Л	〃	岛	並	野	楯	谷	谷	H
· ,	光.	.æ.	_L		*		L	.J.	=		<u>=</u>		L_	르	_l_	=	=
5	\$	ō		o.	-6_			1.		_!_	풍_	ì		类	٠١.	悪	臺
	<u>.</u>		_L	_l	_=_	ᆜᅳ	1	.L	<u>.j</u>	Ľ	- 		ᆜ				-
- 1	名	20×	_ا_	L_	;ć	_!_		_l_	_l_	L	1,00				1	1	큥
	_	J.		_1_	!		_1,	_l_	ᆚ		_L	L.	_ _			1	
子型子易と今十つ宣原	1,000		ì										1	上	_ا_		'
	五	1							<u>=</u>	丄			_l_		٦.,		
	충		1_		140			1	· 运							6	L
	+5	·	_L			l			l							_!_	
Į.	를	6		Ē						T		_!_	.;; ;;				L
	<u>=</u>					_=					_						
	<u> </u>	ar.	[ZS]	2 ×c	. ok	*	<u> </u>	四	_=_	_=_	_=_	<u> </u>	Dis	르	Hi.	E	
	夳		<u></u> -		; _恶	=	_=_		<u>-=-</u>	<u>=</u>	_E		≕.	_=_	=		=
	四年,加	1,00	승	<u>5</u>	뜻	150	壁	1	=	픚		프	. 6.	O.	슾	8	<u>=</u>
	3	ピマッラチ	ピ	マッチ	ポピマス・ツ	ピマッ	ピマッラチ		ビマッラチ		ピマ ッ ラチ	ぜ	ビ扱 用 ラ紙	ピマッ	ピラ	ピラ	ピッラチ
		1	7		タラチ 最高	1 :	i			ラ策 _{電ご}	i	5					1
Ŷ	_ا_	000	10,000	000 H	- <u>6</u> 66	88	200 200 300 300 300 300 300 300 300 300	1	88	000,4E	000,000	10,7000	至,000	<u>88</u>	000,001	1# ~ 00c	000
	<u>+-</u>	_l_	丄						丄	丄						_ <u>l</u> _	
	010		1		<u> </u>			1.	L				丄			丄	
				ピラ													
	BII 7000		ı	10,000			1		_L	· 	1			L	1	1	1
٠.	ラ	111	tosi		,=	=	Jr.	延	el s	36.	IZ-F	=	244	124	γL	ac	10
	/		-V.)	_年_													

法との怨訟す合金を開催し 斯くて此の協議事項に悲いて警視廳並本實行部より斯業者宛左の如き通牒を發し、宣傳方法に萬全を期したのである。然との懇談打合會を開催し、宣傳方法共の他に關し種々協議懇談を遂げた。(第一章参照)

二八

保與第一一〇一號 (贅視題ヨリ發シタル通牒) 昭和十一年五年二十二日

保 安

艮 名

各特祭署長知

來ル六月十日ヲ捌シテ東京府會議員選擧施行セラルルニ當り首題ノ件ニ鶋シ鑫 示達ノ上隨時質施狀況ヲ視察シ適當ニ指導監督相成度 二東京府ト協議ノ結果左配各項ニ準據シ箕施スルコニト決定致候條各與行場ニ **興行場ニ於ケル選舉謝正宣傳實施ニ腸スル件**

傳上遺憾ナキヲ捌セラレ度此段及通牒候也 シテハ投助並ニ督励方替視協ヨリ通牒済ニ省之候條區内替祭署ト聯絡ヲ関リ宜 發視腺トモ折衝ヲ遂ゲ左能方法ニ依リ之ヲ致施ノコトニ決定市内各警察器ニ對 通り之ヲ實施スルコトトシ過般庶務課長會同ノ際ニモ協議致候處ナルガ共ノ後 府會議員選舉ヲ目標トスル選擧點正運動ノ内興行場ニ於ケル宣傳ニ付テハ前回 興行場二於ケル選舉謝正宣傳實施二關スル件

チ單獨營業ノ分ハ營祭署ヨリ區役所ニ送付スペキニ付、區内全部ノ分ヲ取趣メ 於テ受理シ組合又ハ協會ニ腸スル分ハ所屬前ヲ一括直接本府ニ、然ラザル分即 通テ宣傳費用ハ全部本府ニ於テ負擔可致又各與菜場別支排額ハ所轄警察署ニ於 **快條齟齬ヲ來サザル様留意相成度恢 共ノ金額ヲ本府ニ報告相成度右報告ニ基キ貴區ニ對シ共ノ金額ヲ強算令違可致** テ實施狀況ニ應ジテ之ヲ調査決定スルコトト相成居之カ前求書ハ全部替務署ニ

一、劇場及演戲場

二、映遊館 **渤正レコードノ演奏、懸垂幕、ポスターノ揚出、プログラムニ標語ノ挿入等** (演藝場ニ在リテハ演数人ニ對シ樹正ニ因ムダ演技又楽自ヲロ述セシム)

下

谷 匹 (七館)

子地發第三五三號

昭和十一年五月三十日

长

(本府ヨリ發シタル通牒)

東京府選舉湖正實行部長名

盛白、浪曲、都々逸蟒に尖々粛正に因める文句を挿入して大いに粛正趣旨の蹑 ひ、或は場内スピーカーを利用して、粛正に對する注意を喚起したり、姦人の ーの要旨は左の通りである。 尙前記場内スピーカーを通じて宣傳に使用したる知事勘示の内容及挨拶トーキ 湖に努めたのである。 更に映遊上映施設不能の劇場、演鰲場に於ては樹正レコードを演奏して之を補

Ą

各種與行場ノ選舉脈正宣傳館數調(三六三館)

(ム印ハ演奏場トス)

後草區(三〇前)

越富士館 鳥越キネマ 大都座 吉影館 △金車亭 大東京 三友節 遊樂館 河合キネマ 千代田館 東京館 觀番劇場 島 大勝館 富士館 帝國節 饱氣館 日本館 松竹館 東京俱樂部 金龍館

上野日活館 鈴本キネマ 新東京 入谷金美館 河合キネマ キネマハウ

出、プログラムニ粛正標語ノ挿入等 謝正レコードノ演奏、知事訓示トーキー並ニスライド映寫、ポス タ 1 拟

三、前二項ノレコード、ポスター及知事訓示トーキーハ本府ヨリ配付ス 懸垂幕、スライド等ハ協育又ハ組合ニ於テ作製配付ノ鍛定、プログラムノ標 語挿入北ノ他ハ各與行場ニテ適宜手配ノ豫定

四、前各號ノ外適切ナル宣傳方法アリト認ムル向ハ本府實行部へ意見報告セラ

依る宣傳は明朗性に富み且つ平易に大衆の心を把握するといふ點より見ても盗 正の本義を悟らしむることは困難なことであるが、今囘實施したる上記映能に 呼びかけたことである。一般民衆に對し選舉粛正ポスター、ビラ等を通じて謝 五、宣傳施設ハ六月十日ヲ期シ必ズ撤去セシムルコト し適切なる宣傳方法であらう。 トーキー鼓に粛正萬歳を各映戦館に於て一日三囘上映し極めて平易に観覧者に 今回實施したる宣傳方法の中特記すべきものは本府製作に係る東京府知事挨拶

を傾けたといふ。 尙知事のトーキーが上映せらるゝや觀染一同は脱朝し府民に對して模範選擧の 實現のために協力を懇願する府知事の姿に對して敬意を表しよくその本旨に耳

二九九

水鄉區(七館)

小石川路 (六年) 本鄉座 動坂松竹前 進明節 英深館 胸込前 **△浅源亭** ム山谷亭

込 遊(九館) 大塚常士館 自山キネマ **兴樂**偷 傳通館 △游々本亭 **△小石川小削場**

谷區(七館) 牛込前 羽衣備 神樂坂口活館 早稻田キネマ **△大坂亭** | △牛込亭 ム神築坂波楽場 **△勝岡演藝場 △大和**淳

坂 属 (四館)、

青山館 赤坂帝國館

奏館

4赤坂演舞場

帝都座 新宿松付館 客よし字 四谷キネマ 四谷日活館

今京山亭

Δ

фı

布區(元館) 麻布口活節 麻布松竹館 △歐舞喜

△十番俱樂部

頭二二郎 △隔粒亭 麻布新興館 河合キネマ 一ノ橋館 ムーノ亭

町區 (宝館) 芝浦キネマ △白金演奏場 芝開館 日比谷日活館 新橋キネマ 芝富士館 4七大県 ム七稲 △萬盛館 愛行キネマ 三川キネマ

欢 橋區(七館) シネマ銀座 新常座 日本劇場 帝國劇場 丸の内松竹劇場 グランドキネマ 八丁堀キネマ 日比谷映盐劇場 築島館 東賓劇場

今開樂亭 △住吉亭

日本格區 (四億)

田區(二盃館) 離田日活館 南明座 シネマパレス 八丁堀日活館 日本橋劇場 △宋廣亭 東洋キネマ 二 河合キネマ 神田キネ

本 所 區 (二三佾) 本所日活館 河合キネマ 八千代館 マ 神田館 神田松竹館 神田劇場 花片亭、 △小柳亭 〈容樂亭 業平庭 日本キネマ 兩國日活館 銀映座 △立花亭 △ 綠館 共樂館

> 深 川庭(三)(前) 本所富士館 錦糸館 △花岩亭 △廣南演遊場 △梅森亭 △太平亭

東館 東電氣館 木場饭氣館 深川松竹館 洲崎キネマ △樓館 △柳亭 反已松竹館 深川富士館 局橋館 千石館 廣得館 衆樂館 高砂座 江

△永花亭 △燕館 △浪花館 △住香 △丸山館 △州陈亭

淀桥區(一七館) 大久保衛 公樂キネマ △大久保亭 △光風亭 △松月亭 二前 大久保キャマ あかつき座 戸塚キネマ 武藏野館 昭和館 新宿帝國館 新宿劇場 新生館 新宿電氣館 成子不 早稻田富士館 全線座

野 區 (七倍) 新井館 樂師公園劇場 妓西館 中野館 △第三光風亭 △三和亭 △共

日黑诞(七前) 避谷區(一六館) 館 氷川館 廣尾キネマ **道玄坂キネマ 盗谷尉場** △灭现寺演藝場 △澁谷演藝場 強谷日活館 強谷キネマ 代人幡館 能緣館 **今**策豐菜亭 笹塚演藝館 代々木口活館 △幡ヶ谷演磁場 聚柴座 惠比賽帝國

在原區(七館) 在原館 八幡節 昭和ギネマ 在原電氣館 小山第一館 富士見館 △金 目黒館 大島館 帝友館 准原當士館 梁樂館 4月光館 **△目黒舎館**

品川區(一七館) 本館 品川帝國館 娛樂館 大崎館 日黒キネマ 秘節館 大非富士館 大騎キネマ 大井キネマ 大井館 東鄉館 △品川座 △茶 好館 △森山亭 △昭和館 △第一大崎館 五反田館 昭荣館

湖田區(二一館) 大森區(二一前) 大森日活館 大森曾館 大森劇場 大森電氣館 大森新野館 新非キネマ 都キネマ 小衆樂館 △洗足遊園地演藝場 △借樂亭 △多原川園演藝場

世田ケ谷區(四館) 淵田電氣館 浦田キネマ △羽田演邀場 △梅宮館 **浦川富士館 浦田常設館** △高砂館 △桃谷演藝場 前田大勝館 羽田キネマ

R

6

胸澤電氣館 **△太宮館 △太子倶樂部** △茶樂座

杉 並 題 (六佾)

高間寺館 高砂館 横山座 西萩富士館 **今阿佐ヶ谷演纂場 △第二光風**

板 橘属 (四館)

岛區(二八館) △板橋帝國館 △岩友館

公日の出座

《兎月演藝県

ネマ 金星館 大塚松竹館 大塚館 京樂座 目白松竹館 集鴨館 集鴨松竹館 池袋武蔵野館 **△武裁野俱樂部** 本宮仲演藝場 本庚申演藝場 池袋平和俯 △豐島亭 △新末廣亭 池袋映故剧場 池袋丰 駒込日活館

瀬野川區(三角)

洲野川芮哉館 河合キネマ 甲子館

子 煁 (九館)

王子萬歲館 レコード館 昭和キネマ △ 樂元 △ 正子演戲場 **小條館** 築地館 赤羽劇場 鉛斑

座

川河(三三首)

町屋亭 △鈴木亭 △三友亭 △大一會館 **上館 日暮里キネマ 第一金美館 △平和合館** 尾久萬歲館 尾久金美館 町屋金美館 第二金美館 朝日キネマ 大橋館 第三金美館 日之田館 日暮里富 三山館 三島館 町屋劇場 三輪 . 羽衣館 ◇雁客館 △

立 甌 (九館) 千住金美館 千住新興館 千住新橋節

為節區(法館) 金町松竹館 立石窩土館 四ツ木館 △小松亭 △本木館 △綾瀬館 **今高砂航鐵場** 千住中央館 大師節 △千住會館 **△東洋館**

五塔館 宮戸館 粉地館 橋館 東成館 | 向島劇場 南龍館 | △林亭 | △玉の井館 | △隅田館 | △東亭 寺島館 向島館 向島キネマ

為 邁 (一四種)

東區(二六館)

級月松竹前 昭和前 目活館 柳為前 大島東鄉館 大島松竹館 平方電氣館 三光館 △東八館 △藤倉館 △ 龜戸館 五之橋從氣館 浅間前

小松饱氣館 平井松竹館

江戸川區 (七僧)

△大勝亭

小岩松竹館 △丸三亭 **△江陽座**

東京府下〈一一館〉

立川演藝館 田無館 初香座 八王子電氣備 八王子演藝館 京樂座 八王子目活館 府中松竹館 立川キネマ 井ノ頭食館 町田常設館

△場内放送ノ内容

メテ清ク正シイ選擧ヲ行ハレル様又楽権シナイ様全国的ニ範ヲ實踐ノ上ニ示シ ハ見逃ス事!出來ナイ罪惡デアリマス、殊ニ蟄蟄ノ下ニ住ム御互有権者ハ相飛 義務デモアリマス、此ノ除イ一票ヲ金錢ヤ品物ニ換へ又情質ニ依ツテ汚スコト 員議員ノ選舉ニ於キマシテモ買收ダトカ饗應ダトカノ犯罪ノ多カツタコトハ洵 氷知ノ通り近ク府會議員ノ選舉が行ハレマス、去ル二月施行セラレマシタ衆議 テ頂キタイノデアリマス。 ニ遺憾デアリマス。選擧権ハ至章ヨリ臣民ニ下シ賜ハリタル奪イ権利デアリ又 只今ヨリ丸ノ内発祭署カラノ選舉ニ就テノ御注意ヲ申シ上マス、皆様モ旣ニ御

△知事トーキー要旨

御が聡あらんことを御願ひ致します。』 就きましてはその前に東京府知事横山助成閣下の御挨拶がございますから何卒 『只今から東京府會議員の選舉謝正を期するため講演映雅會を開催致します。

皆様も御承知の通り、來る六月十日には東京府々會議員の總選舉が 行 は れ ま

す。再び皆様の理解のある御協力に依りまして、全國に模範となる様な立派な

員の憩迎擧にも、此の榮譽ある歴史を汚すことのない様に、更に一撥の御識力 を切望いたします次郊であります。 今春行はれました桑藤院議員の熱逐學は幸に豫期以上の謝正の質を學け得たの であります。足は枸に我が総政史上強期的な確事でありまして、今度の府倉経 選擧をやり度いと念願して居るのであります。

府の歳田教祭の總額が、六千五百萬則でありましてこの彪大な衆祭に併せた、 れが府政に闘する関心が府民の間に少なかつた結果と存じます。然しながら本 從來府倉磯員の選舉には、励もすると楽様する人が多かつたのであります。こ

明治天皇の至潔至高の叡蔵に出でたものに外ならないのであります。茲に府民 惟ふに地方自治制の施行は、畏くも地方人民の幸福を御軫念遊ばされました 皆様の日常生活に如何に重大な影響を及ぼすかがお判りになるでありませう。 ることを考へますれば、この府倉を構成する府合議員の人選如何が、直接間接 年額約二千五百萬圓の府税を議決しまする事が、府會の大きな駿武の一つであ として深き思を致されたいのであります。

今や我が帝國は、國家躍遜の秋に際會いたしまして、百般の事皆革新の機遜に

さますととを、切に御願ひ申上げる次第であります。 義に鑑みられまして、一人の楽権者もなく真に消く正しく明るい投票を行ひま ります。何卒府民たる皆様は深くこの重澂と、矜持とを自覺し、地方自治の本 にある我が東京府の行政は、正に全國の模範とならなければならないものであ 楽じてゐるのであります。此の秋に附りまして、國政の基礎をなす地方自治制 を振粛致しますことは、まさに國巡陸與の第一要件であります、殊に聲敬の下 して、自分の信ずる人格の人を府合に送り、府政の進展の為に格別の御協力下

	o.Linkaece														. T	
小	4:	4=	PH	麻	2	Ŋ,	派	京					酮	2	1	所
石	込	込		布		槁	橋	槁	不桁	本	111	m	П	H	r	韓容
川	阜	祁		æ	変		-•·	***	和新	橋	萬	评			. }	終
Ħ	稻	樂		居)]	凉	Æ		久	111;	祁	銱	菱	Ŋ	岩
坂	Ш	坂	谷	坂	'宕	ß	椼	地	椼	松	槁	ш	ld]	, m	ן ו	名
			,			*****			,		-					路
ゴ. ・Ŀ	31. O	一四二	1110			3i. O	二 五 九	== 36. 36.	元 九	儿四)ji.	六三	_ _ - <u>t-</u>		-	店
											,					遨
																E t
			•													ī
																ド 配
													,		- 1	
			-1				.,.	 -				_	_			付
	00.0	二八四	大四〇) III I	1171	1100	Лî.	#i.	二	一八八	<u></u> О.			, <u></u>	-	
<u>[74</u>	000	二八四	六四〇	0		1H 00	.ii. 八	Лі. —	二八八	一八八八	<u></u>	二六	三四	, <u>-</u>		付
四次		二八四	0	1 E O	本 :	ŏ	八	=:	八	八	<u>,, </u>	大				付 数
深 i	架 i		<u>〇</u> 本 2			<u>ŏ</u>	及	選 /	<u>八</u>	八	F	<u>六</u> 下	F :	本	水	付 数
深;川川	栗	11])	本が	听 J	沂 月	本	及草菊	進 1	次 道	支	下谷谷	<u>六</u> 下	F :	本郷	本 郷	付数一小
深 i	栗	11])	本が	听 J	沂 月	本	及草菊	進 1	次 道	支	下谷谷	<u>六</u> 下	F :	本郷	本 郷 本	付致 小 石
深;川川	栗山) 	本が所能	近し、	听 / 太 i	本 新 朝 /	及革新量	選 7 章 7 数 (1)	八	及 草 有	下谷谷	下谷坂	F:	一本鄉駒	本鄉本富	付数 小石川大
深河川洲	栗山) 	本が所能	近し、	听 / 太 i	本 新 朝 /	及革新量	選 7 章 7 数 (1)	八	及 草 有	八 下 谷 4	下谷坂	F:	一本鄉駒	本鄉本富	付数 小石川大
深河川洲	栗山	叫)	本 所 雷 明	听 斑 裔	所 太 平	00一本新期制	八	選 単 数 一	大	八 菱 草 和 身	下 谷 华 2	大	下分上	本 鄉 駒 込	本鄉本富士	付数 小石川大
深河川洲	栗山	叫)	本が所能	听 斑 裔	所 太 平	00 本 所 兩 國	及革新量	選 単 数 第一七	八	八 菱 草 和 身	下 谷 华 ン	大 下 谷 坂	下分上	本 鄉 駒 込	本鄉本富	付数 小石川大
深河川洲	栗山	叫)	本 所 雷 明	听 展 喬	所 太 平	00一本新期制	及	選 単 数 第一七	八	· 一菱 草 · 東 · 「四	下 谷 华 ン	下 谷 坂 事	下分上	本 鄉 駒 込	本鄉本富士	付数 小石川大
深河川洲	栗山	叫)	本 所 雷 明	听 斑 裔	所 太 平	00一本新期制	及	選 単 数 第一七	八	· 一菱 草 · 東 · 「四	下 谷 华 ン	下 谷 坂 事	下分上	本 鄉 駒 込	本鄉本富士	付数 小石川大
深河川川川	栗山	叫)	本 所 雷 明	听 展 喬	所 太 平	00一本新期制	及	選 単 数 第一七	八	· 一菱 草 · 東 · 「四	下 谷 华 ン	下 谷 坂 事	下分上	本 鄉 駒 込	本鄉本富士	付数 小石川大

一、六九四

Œ.

二九八 四四

の運動

たのであるが、而してこれがためには大衆との最も密接なる關係のある各種の愈龍商店等の協力に負ふ所が多かつたのであるが、殊に若干 に社會のあらゆる部面に庸正の聲が自然發生的に起つた時とそ本運動の目的は達成されるのである。 の會社商店に於ては單に協力者たるに止らず、自主的な運動をもなしたことは、庸正運動本來の目的よりして眞に悅ぶべきことであつた。洵 選舉蕭正運動はその本來の趣旨から考へて、何よりも大衆的でなければならない、本質行部に於ても種々の方策を講じて大衆に働きか

月一日より十日間「夜霊照らす府治の輝き」と染抜きたる紅絲二種の紙製電氣セードを失々各露店にて使用宣傳した。

運動の實績に微し、 露店商人とのタイ・アツプが最も效果的なることを確信、左記の通り所轄警察署長を通じて市内各常設露店に依頼し六

巷間に於ける宣傳の必要が痛感されたので、本質行部に於ては前囘の第一次選舉浙正

油正趣旨を市井にまで普及徹底せしむるためには、

二、露店商人との協力に依る宣傳

**

日三南瀧漁集彩中戶流代盤用准大大

茶 河 千 野

里島住川袋鴨並野塚橋木谷黒原勝り

八八八五四二三四三 九五二八八八五四二三四三 九五〇八三七〇〇七三四五〇

五一一一 四 五一 二 六六七〇九四六九六 九〇五七 二〇六六四〇〇四六八〇〇〇六

電氣

ť

湖 計 正

計算好任

八五九

三、デパートに於ける宣傳

效果があつた。 一三越、松坂屋、高島屋、白木屋、伊勢丹その他の各デパートに於ては、 外に對しては飾窓の装飾、蕭正文字板の掲出、大垂幕の懸垂等に三越、松坂屋、高島屋、白木屋、伊勢丹その他の各デパートに於ては、 外に對しては飾窓の装飾、蕭正文字板の掲出、大垂幕の懸垂等に

四、各種商店浴場等に於ける宣傳

れつとめた。 ロバー、東横デバート等繁昌する店にて、門前市をなす顧客の群にスタンプにより宣傳をするなど、街を賭正の一色に塗りつぶし宣傳にこ **ば麻布區に於ては區內特殊飲食店從業婦隊の肅正色に彩られたる絢爛たる街頭宣傳を行ひ叉浅草、 澁谷區に於ては雷おこし、山屋バー、野** 各種商店浴場等に於ても、店頭裝飾により或は包裝紙、スタンプによる宣傳等色とりどりの方法を以て脂正趣旨の普及につとめた。

の坩堝である所の浮世風呂に於て宣傳したことは全く效果絕大なるものがあつた。 殊に赤坂、下谷に於ける浴場の矯正暖簾による宣傳、「葛飾區に於ける浴場に於ける兒童鼘正作品展覽會など、古來大衆の批判の又、

国立公文書館アジア歴史資料センター

風潮週間中適常ノ

ŗ

五、其の他各種工場等に於ける宣傳

込み宣傳したことは頗る效果があつた、例へば神田區に於ては神田明神の祭禮に際し、選舉蕭正自治振興の文字入園扇を作製蕭正熱を煽る の各私設鐵道會社に於ては各驛各車内にビラ、ポスターを掲げて宣傳した。その他恰も夏祭の時節に際り、祭の裝飾、行列等に撤正を折り など又境内萬燈に選擧蕭正薬權防止の標語を掲出するなど、文字通りのお祭り懸ぎ的な宣傳運動をなした。 各種工場に於ては、座談會、懇談會等を通じて從業員に蕭正趣旨の宣傳、 栾權防止の徹底につとめ又京成、京王、目淵、地下鐵、その他

第十二章 選舉肅正强調週間

を强調週間と定め、この波の高まりにより一氣に運動を推進せしめんとして官民協力左の實施事項に大童の努力活動をなした。 四月早々開始された本府第二次選舉肅正運動は日を遂うて触んとなり將に高潮の期に達せんとするに際し、五月十三日より五月十九日迄

捌 日 五月十三日ヨリナ九日迄七日間トス 勝貫 選舉 旅正 强調 週間中の 货施事項

五月十三日

施

見込期日

馊

绯

Ą

T

老

	Ħ				
X、成ルベク新願祭ヲ執行スルコト の同時ニ総演會ヲ開催スルコト ハ成ルベク新願祭ヲ執行スルコト	2 市區町村毎三選舉粛正實行委員、選舉粛正員ノ聯合大會リ開催シ左記少各種國體、職業組合等ニ對シテハ關係官公署長、市區町村長連名ニ	匹町村長ノ連名ニテ要望スルコト 一對シテハ市區町村長名ニテ要望スル	ヨシテハ知亭、總監、東京市長連名ニテ要望スルコ級員ニ對シ共ノ市區町村ヨリ側示 對シ署長ヨリ訓示	一巻視線金融員ニ對シ總監ヨリ訓示 「東京府金職員ニ對シ知事ヨリ訓示 「東京府金職員ニ對シ知事ヨリ訓示	1 官公署、食祉、銀行、工場、商店等ノ全職員又ハ使用人ニ對シ各共ノビ
自治振興ヲ醍醐スルコト)	シ 河	ルコトテ要望スル	要望 スルコト		人ニ對シ各共ノ長ヨリ府食議員選舉
					激正っけ

府學新部 市教育局

各市區町村 替祝啟 東京市脚係官公署及市區町村

三五

各市區町村

4 市區町村ニ炭ケル各種圏数、鞍菜組合ノ聯合大会ラ開催シ左ノ事項ラ行フ様努ムルコト

二成ルベク宣言決議文ヲ各戶二配布スルコト

Ŧ

Å

			强阔退间一回	强調週間中	耐	ļń	同	五月十三日ヨリ六月十日迄	•		强制退川 中	2	トミロョッ六月十日			*		
治摄明 - 開スル作品展覧食!開催	婦人園體、青年團、學生等ノ街頭宣傳ヲ爲シ逐舉粛正ヲ高闢スルコト14 街頭宣傳 高層建築、重要地點ニ橫斷恭ヲ揚出	13 慇垂恭、横斷恭=依ル宣傳 上、大森、五反田等重要地點ノ街路=嵩張提灯ヲ掲出シテ宣傳スルコト	、後草、上、	股館等ニハ特ニ揚田 各官公署、銀行、會社、工場、商店、料理店、喫茶店、食堂、湯屋、理髮店、劇場、活動寫眞常		各重要ノ地點ニ立看板、湖正塔ヲ掲出1 1374 月13日	(東京 4 川道代	8 電車、バス終ニ適賞ノ印刷物ヲ掲出シテ趣旨ノ宣傳ヲ闘ルコト(成ルベク五月十三日一齊ニ掲出)8 電車、バス終ニ適賞ノ印刷物ヲ掲出シテ趣旨ノ宣傳ヲ闘ルコト(成ルベク五月十三日一齊ニ掲出)		ニ字幕トスシテ選舉謝正ニ悶スル事項ヲ映寫(ハフログラムニー府会議員遊舉謝正」ノ字句ヲ挿入	憩所、食堂等ニポスター及標語ビラノ貼付	宣傳文(垂幕ノ類)ノ揚出	、活動寫眞常設館、演藝場等ニ依り	映遊ハ成ルベク前回ト呉ナルモノヲ用て罹囚者名氏こ方ラ度気をう世代スポニ	基質寸手所:やこを生すり引進など懇談會ニ於テハ成ルベク申合等ヲ係	5 市區町村内各所ニ於テ講演合座談會懇談會ヲ開催スルコト	口成ルベク宣言決議文ヲ國體員又ハ組合員=配布シ之ヲ家内=貼付スル様講ズルコト 人宣言決議ヲ爲スコト(此ノ場合所會議員選舉財正ト自治振興ヲ强闘スルコト)	
府學務部 市教育局	各赞察署 各市區町村	府實行部 脊視廳	當該區役所 常該町內會 府實行部 勢觀觀 各豬祭署		存置分部 幹規部 行属扩射	東京府 發視塵 各市區町村	東京府	東京府 發视應 東京市	. ,		7.		府實行部 醉觀題	计型时本		市區町村		

	路がルコト	前吉主ト岛カンテ袋護坊上・方法ヲ あち主ト岛カンテ袋護坊上・方法ヲ	一拳シ染材切山=付迎	送スルコト	知事、總監、市長連名ニテ更ニ依頼	府下各官公署ニ對シ、薬権防止ニ付 府實行部 事 摘 要	樂權防止强調週間實施行程	止弧調週間となし、左の實施行程に從ひ、官民一致足並揃へて掉尾の大活動をなした。ることが何よりも緊要なので、 各種の機會にその宣傳に力めたが、愈ゝ肅正運動も決算期に入るに際し、六月三選擧肅正運動の本旨は畢竟普く有權者をして選擧權を行使せしめ以て自由公正なる民意の暢達を閩らんとする	第十三章 棄權防止强調週間	23 共ノ他適當ト認ムル事項	選舉財正祭ノ如キヲ開催スルコト	22 町内會、商工組合等トノ協力	姿飾競技會ヲ開他 ・	ディ道	20 露店商人トノ協力		19 各種印刷物ニ依ル宣傳			ロ選舉粛正ノニユースヲ放送 ニ共ノ他適當ノ事項	テ選舉謝正		中作品ノ歴賞恭集、八共ノ他適常ノ事項		1	
-	7 Table 1		[A		同	六月一日ョリ	同	尾の大活動をなした。 が、意と粛正運動も決算期 の以て自由公正なる民意の					(中)廣告 二 選舉粛正] ノ意匠ヲ附スルコト (ハサ)			(当共ノ他適當ノモノ	· ,		;	常ノ事項	ニ闘スル座談會、又ハ演然ノ放送ヲ爲シ宜傳ス					
;	神保町、中野ノ十九側所ニ鴇田シテリ第一 氷コーノ系ー 五反甲 日耳名	ル袋、六本木	浅草、上野、避谷、神樂坂、人形町、建正改選提拉四百個ヲ銀座、新宿、	ポスタービラ等ヲ掲出シテ宣傳ス	露店商人ト協力シ南正電燈傘二萬枚	重要地點三揭出ス一个人一个人的一个人的一个人的一个人的一个人的一个人的一个人的一个人的一个人的一	止ニ努ムルコト 府下各種園體ト協力シテ特ニ薬権防	2の大活動をなした。 愈と粛正運動も決算期に入るに際し、六月三日より六月十日迄を棄權防。愈と粛正運動も決算期に入るに際し、六月三日より六月十日迄を棄權防止す以て自由公正なる民意の暢達を聞らんとするととにあり、 棄權を防止す					(八共ノ他各種ノ催ヲ爲スコト リ		區府		游					形				•
E .	シガ	野	下 的、 會 當 2 2 5 5 5 5 6 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5			下各. 府實行部	町村 - 関係眷祭署及市區	[日より六月十日迄を葉構防ととにあり、 葉構を防止す				各市區町村 各營祭署	N N N N N N N T T		區町村 各餐祭署 各市		府實行部 發視塵 市區町村	1	存食行 部			府實行部 市實行部		•	4	

▲	東京府地方課長 废橋貞光氏 挨 拶	A 六月二日(午後七時)本所	2 選舉励正ノ夕開催 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	テ之ヲ紙上浚浚ス(五月)	1 府政ヲ語ル座談會ヲ開催シ六月二日 (イ 東京朝日新聞社ノ資施事項	1 一努ストニ努ストニ努ストニ努ス	対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ラ松田 ・ 名田 ・ 名田 ・ 名和 ・ 名称 ・ 名田 ・ 名和 ・ 名称 ・ 名田 ・ 名和 ・ 名称	> 第月:特正、医婆仿上,医第一字句ヲ挿入	ホープログラムニ 財正薬権防止ノ	X - 湖正標語スライドヲ映物	ハ レコード赤心一県演奏	中 東京府知事技術・1 キー映出	イ	・相協	真館	本作证明 17 3 7 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	楽でるが一川非勢のことと	「六月十日は府合議員總選舉。	出シテ宣傳	京橋第一相互屋上ニ電氣サインヲ拐		六月三日ロリ 「氣状ノ緊腸、収食存題、落視短ノ最宜傳ス	-
. -	\$			六月六日			府實行部各新聞社				六月五日			· ·	各市甌町村名野菜名	府實行部 發視度			六月四日		府實行部		存實子審	
	講 験 大島 伯鶴ジャズト漫蘂 柳家 穏松	旅 與 東京府總務部長 林 信夫氏	接	六日	快 蜚 阴目所聞出失胜 浪花節 王川勝太郎	设 才 花奴、時之助	198	廣橋眞光氏	挨拶	子第一小學校	C 六月五日(午後七時)八王	ta .	游 演 大岛 首項	徐興		19月117部士・世村直プロ		按尾琴常小學校	B 六月四日(午後七時)遊谷	朝	,	6 里		三元
D ,	2 A			〇東亜の頃めて	〇朝日世界ニュ			The state of the s			○東頭の鎮めて	の京洋・追い				e. S			○東亜の鎖めて	のなりません	つ明ま世界では			

		•			六月三日	 a		六月二日			4								六月六日			2 K			¥			2	nerri.		34 traps.	***
	東京市長 牛塚庞太郎氏	東京府知事 横山助成氏	挟 拶	六月三日午後一時 日比谷公會堂	選舉胎正婦人の集ひ開催	週間質施等ニ付協議指示ス	事務主任會議ヲ開俄シ薬権防止强調	東京府臨三府下各市區町村選舉湖正	賞募集(未定)	2 府食粢員投票人總數豫想歷	ョリ開始中)	於テ映寫宣傳(五月二十日	ース映猫トシテ各常設備ニ	1 別正運動狀況ヲ映寫シニユ	(東京日日新聞社實施事項		火大會開催(六月六日隅田公)二十七日ヨリ開始)	選舉湖正寫眞歷質募集(五月	二、報知新聞虛實施事項	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	成績懸實募集(五月二十九日	市區町村別府會議員選舉投票	ハ 競政新聞社質施事項	他(五月中句ヨリ開催中)	小學生選舉謝正作品紙上展開	い 時事新報社ノ資施事項	映 雅 朝日新聞肚映遊	曲 技 東野 二郎	小 唄: 新稿客代三
	*		å	N N N N N N	東京府實行部		名好人 医铅	府資行部市撤正部	•		•,							順延用ラブな合う	六月六日ノ豫定ナ								•	. ¥ *	〇東亜の鎖め		一〇朝日世界ニュ	The state of the s
	プ月ブロ	ですし! (夜間)	六月八日		``				ν.			ı	(コリ八時迄)	六月七日	•	-		六月七日		•	六月四日			六月三日		•					***************************************	
== 1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1		京府知事東京市長ノラヂオ放送	選舉樹正乘權防止二付發規總監、東	選舉南正ノ歌(府立一 前生徒)	5 唱 歌	4 感 恕(男子一人女子一人)	選擧ノ日(四谷第一小學校兒童)	3 ドラマ	國民ノ務メ(青師附屬兒童)	自治ノ精神(豊島附屬兒童)	2 卯 徴	(女師附屬兒童)	1 流 路 遊ばうよ、みんな	ラヂオニ依リ「自治振興ノタ」ヲ放送	2 宣言決談ヲナス	者約二萬人	1 参加者東京市內選舉謝正關係	兩國國技館ニ於テ選舉粛正大會開催	各小學校兒童二配布	ルポスタースゴロク百十萬枚ヲ府下	選擧湖正楽権防止ノ挺旨ヲ表示シタ	「選舉粛正は家庭から」百萬枚ヲ配布	各婦人園體ノ名ニ依リリーフレツト	選學湖正婦人の集ひヲ利用シテ府下	太 水 南 加 球	餘 與	窓見發表 婦人三人	貴族院議員 田澤義錦氏		P4	話	中 合 婦人園體
	各市區町村	*	听實行部 		н				•					府學務部市教育局				市湖近部			府實行部			府實行部				18 A 60 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	, ,	۰ ۱۰ ۱۰ ۱۰ ۱۰ ۱۰ ۱۰ ۱۰ ۱۰ ۱۰ ۱۰ ۱۰ ۱۰ ۱۰		F. S. C. S. C. S. S. S. S.

٨

۴

されを運動の貯水池として、 等を通じてその趣旨の宣傳に 今次の選舉肅正運動は府舎		, p	1	期間中				同	冏		问		六月十日 .	, ,	多八十月	六月九日		
一般に波及せしめ、電議員選舉を目標とす	第十四章 講演會.	樹正ト楽権防止ノ徹底ヲ捌スルコト種有效適切ナル事項ヲ實施シテ選舉		共ノ他有效適切ナル事項ヲ實施スル	ポスター六萬枚ヲ貼付ス	い方は今直で投票所へ」ト記シタル	「今日へ府會議員選舉投票日、済まな	府下各女學校ニ依リ各重要ノ地點ニ	各戸ニ関族ヲ掲揚ス	宣哲文、決議文ヲ揭出	投票場内ニハ垂幕、ポスターノ揚出、	二集中シテ宣傳ス	渤正、楽権防止ノ立看板ヲ投票場前	同時ニピラ五十萬枚ヲ撒布ス	ツトヲ黎曳シ府下全般ニ亙リ宣傳ス	飛行機三機二依り楽権防止ノ標語ネ	同時ニビラニ百萬枚ヲ配付	止及選舉尉正ノ街頭宣傳
以て運動の一大推進力な殊に各町村、各種工場、名ので、選舉蕭正の上に	座談會、懇談會、	名名和[]] 例[] 份 世 木	+ : :	府實行部		,	イリは日本	府實行部各女學校	各市區町村	•	各市區町村		各市區町村			府實行部	全妖ノ限性	府實行部。各转祭
以て運動の一大推進力たらしめたことは、 效果絕大なるものがあつた。その開催狀況は大殊に各町村、各種工場、會社、團體等に於て、 汎く小單位の懇談會、座談會等を開催し、2るので、選舉蕭正の上に更に自治振興のスローガンを加へ、各種の講演會、座談會、映畫會	會、映識會	10 大懸垂慕ヲ東京府、營視臨、日本劇場、白木屋モ揚出。 主工作 >	/ 正算: 9 薬植防止强調週間ビラ及小票ヲ市電、パス共ノ他私營電車バス等=貼付	經テ配布	8 選舉謝正婦人ノ集ヒ入場券及プログラム三萬枚ヲ各市區町村婦人團體ヲ	7. 選舉粛正早わかり百萬枚ヲ各集育共ノ他ニ配布	6 楽雄防止ビラ七百萬枚ヲ配付、各種ノ集會共ノ他ニ利用	人=配付スルコト	ロ 紙製日ノ丸関族(小學兒童=配布シタル双六=貼付スル國族)投票	イ 日章族マーク(各投票人ニー個宛)	5 投票場=於テ配布スルモノ	舉樹正員三配布	4 パンフレット「選舉謝正必携」三萬部ヲ市區町村選舉粛正實行委員、選	3 楽権防止ト不在者投票ノ注意書百四十萬枚ヲ小學兒童ヲ通シ各戸ニ配布	2 知事、總監、市長連名ニテ各有権者ニ依頼狀百四十萬枚ヲ發送ス	經テ各有權者ニ配布ス	1 中央聯監後行ノリーフレット「東京府民に憩ふ」百四十萬ヲ市區町村ヲ	前項以外ニ强調週間中配布スペキ印刷物共ノ他左ノ如シ

要左記の通りである。 その開催狀況は大 談會等を開催し、 質、座談會、映選會

二、購渡會、座談會、懇談會、並映畫會一覽表

八王子市	東京市	開催地別
KH.	1 元	间数調
1,500	六、 岩三	人员
最	中の国	平台
+0	玉	数件
E SE	一四、八八五	人政
丧	公	四日
	Ni.	回数型
. 1	10,414	人做
<u>,</u> 1	6	平位
izsa _	6	回數
B_000	1120,0cm	人型
1,000	全	平台

===0

ļ

ŧ

् रे

											-		A	Į
金	四人、公司			Ì		424		松			**************************************		1 3	
分段	三、公司	元		も、た人名	E C	126		. Z .	×		=	쨪		ŤŁ.
奎	OXE, HI					므		2			=	竂	多	m
^ 0;	107110	ži.	さ			¥	1,100	×.		14,160	=	庠	多	百
														ı

信书 府、市、區、可村共ノ色各種医验單獨主催へ勿論共同主債全部表示セリ

第十五章 、 図旗掲揚、投票所の粛正施設及入場券に標語挿入

場券には全部「府民一致で模範の選擧」の標語を挿入、財正の徹底につとめた。 に集中し、又投票所内には垂案、 ポスター、宣誓文、決議文を揚出するなど、又婦種を奉鷺する等、投票所の練甕化、粛正化を闘つた又入 投票當日には、一般府民に對し投票日なることを明確に印象せしむる爲各戶に 國族揭揚を慫慂し尚選舉廚正樂權防止の立着板を投票所前

第十六章 知事。 聲明

府民の今次の唐正運動に於ける協力に對する感謝の意を装すると共に、 併せて今後の自治振興選舉唐正選動に對し府民の協力を要望した。 六月十日府合議員選撃當日、投票終了後横山知事は新聞記者图を通じて府民に對して左の如き聲明を發表し、翌日各紙朝刊に一齊に揭載、 府台議員選挙の投票を終へて 東京府知事 檨 ili 助 成

|当正選蒄に落選して来たのであります。本日芸に此の粛正運動の絶決算をなす日を迎えたのであります。投票の結果は明日の開票を快たなければ判別しないの でありミすが、改正運動の結果は必ずや府民名位の絶火なる領協力に依つて環想以上の好成績を致めてゐることを信じて疑はないのであります。 本日は氣象器の晩報に反して、弱來絶折の時天に恵きれました路、別聞なる投票日を迎えることの用來ましたことは、府政の今後の遊展を卜する環群であり 今茶茶銭頁總選舉の終了後今日に示る迄三ヶ月餘、此の府合銭員の總選舉をして名党共に、全国の換範選舉たらしめようと官民一致の大努力を以て一窓選問

のであるまして筬に妖快に構えない所であります。これ傷に府民各位ポこの闺家的大運動に對して熱説ある得遊力を惜しまれなかつた結果であることは勿論で 接助の題と深く感銘致して居る夫弟であります。芸に心から感謝の意を表します。 ありますが、府下各市区町村に於ける選駆出正党行委員及選擧出正員各位を始めと致しまして各種園體幹部各位故に各終人園體各位の真に误ぐましい愛園的御 本日の投票の結果を見ますと楽穫率は難して少なく投票人の整度等も極めて真摯なものがありました事は第正認動が府民一般に徹底したことの一端を示すよ

まして、府民各位と共に御村皮に堪へません。

のであります。本府管内に於ては今明年に掛けて殆ど全部の市區町村食の稳選舉が執行されるのでありまして、選舉旗正の要益々共の大を加へて來るのであり 成果を孜めることは出來ないのでゐります。官民一致の理解ある劉邕力によつて日常不斷に此の運動を競行する亦によつてのみその目的を遂成する亦が出來る 比の選擧歳正巡鈕は決して本日の府仓議員選擧を以て終了するものでないことは申す巡もありません。斯くの如き国家的大事業は決して一朝一夕に能くその

何卒庶民各位に於かれましては撃撃の下に在る府民の意改を自愿せられ文く粛正遜動の趣旨を理解し、地方自治政の尉新の公全幅の御協力下さらんことを切

月

月 月

Total	
×	36
*	で
‡ -	あ
¥₹	ñ
~	3
Ó	Ξ
に	第であります。
2	0
'n	
ž	
W.	,
往	
Ø	
œ	
77	
Š.	
カ	
35	
91	
*,	
ı	
て	
Ġ.	
3.	
Ţ	
÷	
9	
蜒	
選挙を終るに公り各位の御盗力に對して変心より感謝の激で	
~~	
·/	
22	
•	

第十七章 選舉謝正日誌

	H HI	~ 周	Ħ	F	P	月	廿八日	至自	司三二二十二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	サニュ	二十日	_	ъ - t	六日	° —	Ħ	•
	選舉撤正受問通問ニ願シ、選舉撤正受員合於李以下本近打合合開催 八王子市南多摩郡各町村郡演会映金合開優	裁選找英、獨示英旨、指示本英、舊同公申簽会	名問答申、只事而示要日、指示注意事及配付	市區町村ニ於ケル今後ノ宙正方法ニ闘シ市区町村長会議開催	東攻府第一次逐舉廣正運動人超過這要印目	签門安申作敦印刷	東京府兵事四示、市政市村長合路指示法愈本项印码	这是其正中强人带需否介绍是	经现金担中经人的转货合同省	这带旗正委员会陪储	说二次这果敢正述的方位=因》、 经果食正会员会益率以下本岩计合合则的		選挙検査運動が後三闘シ、八王子市及市町村闘祭代表本際総合関節無疑合三両返び第三届シ、八王子市及市町村闘祭代表本際総合関節	語シ、	第二次起學盧正遜館方第二國シ、經學由正委員會榮寧以下帝語打合合関係	行	د
各町村巡演幹ニ自治ノ輝キト題スル浪曲上演、演者東高麗麗・『	各市时村ヲ延命、特=自治ノ戦キ・夏ススな田上心、治学文高展開、統領正臨、自午前十一時。出治者、林忠務部長外十四名。遅撃撤立、及関盟間支援ノキニ甘級義		各指導員二對少配行			٠.	各一、000年	第三仓场、立川町。薛郎深作安文氏外六名。	第一会卷、八王子市。霧節米田賞氏外七名。第二会卷、青梅町。霧 節為以未緣氏外七名。	 	於府正殿、自午岗十一時半、出席者越巷部長外幹亦、書記、事務赐計二十名。粛正委員会=提出ノ諮問第三號=開スル科=付打合セラ	第演令整義合等ニ関スル件 五、ソノ他有效適切ナル巡動 禁減令整義正家庭化運動ノ方法 二、街頭宣傳ノ寶驗設及之ヲ一層 所令並ニ市區町村會議員選舉ニ隅シ左和事項ニ付依賴協議 一次要率度に成立際ノ東級設及之ヲ一層 が果めた。東京府關係者三十名出席	然从王子市泰特会党、市网持《八王子市设外十六名、观京府、载逐部经外九名、2010年8年 《八王子等是外二名、7中央郑盟等华、第二次徽正强到英籍《付益经 第二次徽正强到英籍《付益经	法丸内仓的、東京府、東京市、脊鳳峰、中央聯盟關係者出席、第二 安 由正逐 登英籍二付協議	於府商工獎 職 會、自正午,實行部長外尋專、得聞、專務願語十八名 出席	摘要	-

쯔

글

。 " 月 士 : 用	至自十十二二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	月月	+	月月	目	九 日	八日	至自 九七 日日	月	同同	- ይ	周	六日	全全	į
政定基的批判に関シ、婦人因際協議会関係のでは、おおは選挙改正要認道関ビッで裁囚ニ向を受益		市電、市バス掲示用選挙第正認調選問ポスター印刷系行後輩右見ピラ印刷	各區底點主任合談開優	右ラデオ並ニ前関ニニーストシテ登茨	ピラ、ポスター、数弦	第正越景宣傳方法ニ盟シ各新聞此市内原主任記者トノ製総合開保第一次選尋構正認別超過指突發送	歯正経骨宣傳方法=陸シ発展障隔係者トノ整総合国復	自治技界選舉選正中坚人特滿習會閱憶	改正小系五稜印刷	選集兼正選問題問とす申録第一次第五日韓を受	高要認力=依ル宜傳方法=圏シ、十六眞庶務主任合議開催	第一次選舉由正日報箱扇印刷	選界貴正暦、ビラ、小票、ポスター、母賞配布用菜印刷	自治班與逐舉改正中班人特許努合開促	-;
原ニ於ケル婦人屬營ノ逐勤、座談合開催ノ件、街頭宣傳ノ件四、各二、 選舉衛正婦人大合ノ件 三、 選舉衛正家庭化運動ノ件四、各協議事項 一、自治長県・選界濱正婦人中堅者講習合ニ購スル件出席者 婦人飼、久布白、金子、市川各女史他針三十名。	、京(第一大島小母校)で、京(第一大島小母校)同七六八人、「今後室)同七六八人、「日七六八人」	市電用、一、五〇〇枚。パス用、一、〇〇〇枚。十五萬	会證、荷頭宜得方法=付指示為謎。 合證、荷頭宜得方法=付指示為謎。	翌早 常正素 花防止 二四 スル協力 方依刻	各市區町村宛	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	於帝国ホテル。自午前十一時。出席者三十名。各種粛正巡勤ニ對ス	表过《公合众及小界校》受籍者廷人且三一一人、四谷(公合党)同四〇二人华这(公合堂)同五一〇人、本统(公合党)同七〇四人、小石川(农町小界校) 同七二八人、下谷(榆王寺)同二八三人、深川(路布堂) 时八三四人	各于高校	还经是,各省五日、党际委员、各市河间特各近附职。 一十萬 故	·	日報、一省。		一	Į,

4	5	= + 	二十日		二十日	至宫 二十 八十 日日	ផ្ល	F	十八日	闷	H	1- 31. 11	至自一十六四	周	A	十四日	目	Ħ	Ħ	됨 !	月 月 月	計		
>	電気サインニョル歯正立体関係	经人中坚治需管合(第一日) 関係	珍人ノタメノ府政策本へリーフレット〉作製ニ付協議		唐正 高亞提灯作聚電布	自治斑奥瑟琳默亚中坚人物济赞合国保	飛行機三多飛翔宣傳	货正大整套基件袋	東京日日新聞社ニュース映像班芸學書正本語ノ匆忙於記錄影	经人中坚者路登合姿制作级变运	る人中空者講習合、私人の集びノ具盤的方第二篇シ、私人園盤、発行合合開催		自治安界中坚人物需要会岗份	アドルベルーン整体宣傳	第二次撤正日報設刊	逐界由正道面三階シテ協力方依頼於並ニ楽様序詞ペピラ鼓弦	受講通問ポスター掲出	指悉以為其合同使	養観燈其他ノ官殿ニ於テモ各共長ヨリ領示	右国示内谷湾関ニニーストシテ弦次	全庭員ニ對シ知事員示	是學家正受問及問	右ラヂオ並ニ新聞ニユーストシテ登炎	
		於瓊河區役所公合堂。自午后一時王同四時。霧蘭林總務郡長。受霧 者三一〇名。	於本府、廣正實行部員結入國營幹部下協議	近)四谷(瓊町)中寶(中寶縣街近)大森(大森縣附近)品川(江 反田縣闭近)本院(明上縣附近、国技館前)晦田(韓紀即附近)幾 町(日比谷交叉占房近)	型為(治炎解析近大線解析近、災稅縣附近)線布(六本木修印場所下谷(上野廣小路)漁谷(道安坂)十込(前梁坂) 日本條(人形町)(投資前所・京橋(級座尾窓町)淀線(新宿縣附近)後草(街門附近)市內各臺場=掲揚貨樓ノタメ政察場ヲガスル各區=配布。	是这《操农的》奏籍者还人具八六二人。这时《解文的》奏籍者还人具八六二人。这时《第一支》为《是文句》与九七五人。这时《第一文句》为是文句《是文句》与九七五人。这时《第一文句》为是文句《是文句》与九十二人。这时《《如文句》与九十二人。这时《《如文句》与九十二人。这时《《如文句》与《《文句》与《《文句》,以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),以《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》),《文句》(《文句》)》(《文句》),《文句》),《文句》(《文句》)》(《文句》),《文句》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》)》(《文句》》(《文句》)》(《文句》》(《文句》)》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文句》》(《文》》(《文	市並三四ノ上忠ラ飛翔模語ネット察曳宣体ピラ城市	教説館、本府、日本的塔、並白木屋ニラ悪垂	本说这是兹二旗正本西八级宏撰逻	各市區町村、各場人周镫	然本府。出院者、市川公技、山田わか陌女史北他登氏。中巡院人專習合、婦人の集ひ北他婦人関體ノ運經ニ盟シ協議		向岛(寺島岡舎館)受護者廷人員七〇五人、世田谷(匡復所)六六五人、為衛(金) (寺島岡舎館) 同八十二人、 海緒(公令金) 同五五五人、中野(金誕堂) 同六七六人、 昌川(昌川小県校) 同八六五人、 為衛(金) 青小屋校) 一一六八人	東京府、秦原岛南丘上二一英間	每日關係各首公署党發送	各市区町村、指導具、饮行委員站	市覧、市バス内ニ協田宣傳	然府页工类雕館器堂、自午前十一時				於府商工養職館講堂、自午前十時、參令者、全職員、各席長		11114

	三月	1月.	=	育	· [4]	H	六月 一日	H	, 三十日	柯	计九日	月	ы	计八日	岡	ဓ	计七日	计五日	科	世三日	耐	# 二 日	e.	Ŧ.
	日本演绎主船巡询新上展第二回登場 日本演绎主船巡询新上展第二回登場	一、消返金正の合詞館(主送東京領・東京際日茂関語)	市真顶村坚果由亚岑老庄社会超民的	立者技、高亜提賞、電量カサ等ニ依ル宣奏開始	经学 审正 多校 经经	出五二國シ珠本、禁室整名人徒帶張受近	-4 ± -	※程防止惡國題間改進行程甲岛	·	楽裡防止立看核配布	送卒異案組合共位ニ旗正レコード配拾	新省武蔵野館及鈴木県深組合ニ諸正トーキー配給	※秘訪止ビラ、府民=憩フ、新雲対風府脈尉、選舉賞正早わかり、恵正電氣カサ菱盃、婦人の集び入基雲、同市電、市バス掲示用廣告ポスター、布挺者へノ投影及作祭	「暴人の集び」ニ絡スル勢人間数幹部打合七分開催	「炒人の集ひ委項」ラヂオニニーストシテ登表	報知新聞主催逐苗懸賞寫為菜菜	透學廣正必携作製	, · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	東羽主使、蔚政ヲ器ル座談合、記本統上捐敬	出正電気力学作製	東京朝日新聞社主像、府政ヲ語ル座談合開像	十八日提奨ノ東日ニュース検査本日建設 一 競人中原本調整会(第二日)開発	2	***************************************
二三五	於日比谷公會堂。午後一時ヨリ四時でデ。講演、用漆養館氏や	於本所公合爱。自午后·特王·特迈。 蘇萊王百名。 竊濱(霧頗高鳥 米絲天) 真白、畏才、 暴蹇	が符合裁本金。 客寺中国台。 川龍寺、林慈街部長、閩僑地方原長、各市国町村医界市経主田。 湖正巡覧ノ楊遠化寺=楽棚以业、旭正ノ家庭化差鐘(主トシテ粛正双六=闘シ) 参=付指示協籍	電氣カサー市内各當設路店ニテ使用宣傳。 立着板―各市區町村―高張提灯・市内各處場十九ケ所ニ場出宣傳。	各實行委員、撤五員宏	各有機者短	1、100、000枚		然府正處。 育年前十一時。 幹事、安配、事務獨語出席。 楽楼的正景周	四千本菜者ョリ各市区町村二配布	百五十枚二百三十餘持翌	「府民ニ烈フ」及「街正萬才」	各市国前村党。秦瓘防止ビラ 一二一、二〇〇〇枚。市八二郎、八〇〇〇称。府縣胡 二、一四四部。早もかり九七、六〇〇枚。三六、八〇〇〇枚。市党用ギスター 一、五〇〇枚。市八二郎フースター 一、〇〇〇枚。 接野外 九〇、〇〇〇枚。	於府商工奏頭館整語室。 出席者林慈善器長。 疑人侧市川、吉岡兩女史外二十名			二萬部。各市區町村、實行委員並二萬正員宛配付	给查、哲学、阅案、作文等案查贝、各區小學校長合幹事		一次	於朝日新聞社。自午后五時。知事總務部長出席。	丁證咨投界(二四八人)、受講者廷人員六二二人、講師前田乡門氏。於麹町區役所。自午後一時至同五時。講演、貸疑廠答、意見發表修日獻、寄卷、大東京、帝國非色各舊二於テ	中。彼の一点なく別な	· * (*

六 Я F 十月月 同月八七月 六 科 月月 九 至 Ħ H H H H H 投票日 総人風盤(其色青年風祭)ノ街頭宣傳施行 選界東正議演ラデオ放送 逐贯花大仓民党(主统闽北新問班·贫役京京第) 投票銀速ポスター変変 市電、バス掲示用楽楼防止吸問週間ポスケー掲示 アドバルーン祭揺立体。楽崔防止翌第週間。 **双六ノ件ハ茶関ラギオニユーストシテ登表** 经人图验自磁声宣传 **飛行後一座市上空ヲ飛翔宜将** 各国ニ於ケル宣傳施設物ノ默記提影へ十六ミヲ提影機ニヨリン 将本旅際主始密爾法上民僚三回登谈 **炒入関登街頭宣傳ビラ印刷配付** 梁宏撰正大介(菜菜市主催) 府送船正の合開催(主依京京府・京京科日新開証) **発行技術布用ビラ印刷** 府這黨正人合《日比谷公合堂》入場奏作祭祀右 「我是我五人分」問題〈主義某文語・英文的日本問題) 「子供に出來る選果放正双六」=闘スル注意印刷 「疳器蛋正、合」の器へ主義東京領・東京時間に行いて 「選舉出正三段スン級方器趋要項」印刷

町交叉監「〇〇〇枚。ラッシュアワーノ港ニ城子ポ(十名)ヲシテ詮行クニ〇、〇〇〇枚。ラッシュアワーノ港ニ城子ポ(十名)ヲシテ詮行ク

五八、〇〇〇枚。府內各百等女學校宛

於八王子第一小學校。午后七時開合。參令者一、〇〇〇名。譯演《前田多門氏》說花節、万才、映畫 经查爷煲尾小學校。午后七韓閑會。 參會者一、○○○名。 羅道(東山 館吉氏) 義魏、落晉、典班

市電、市バス扱示用楽様防止要問題同当スター印刷 医异常正双六甲耳配古 女學生配布用投票を設ポスター印刷

府聲。養麗麗屋上三一區間。

本日ヨリー芸岡扱出

六〇、〇〇〇枚 級0000,01 0、000容

市電分一、五〇〇枚。パス分一、〇〇〇枚。 跋琶、赌内若大臣。 癸卯、获山 府民事。 牛皋草 京市县。 黛 息菱类、合、 龙线。 其冠、 州承 客。 金仓 春四、 〇〇〇名 、100、000枚

ウタル晴天トナリ粛正部モ勇聡一番抗尾ノ活動ヲ爲ス 今日ハ投票日氣造ハレテキタ天氣モ、中央氣象**塞ノ策**報ニ反シ恵マ 九時集合、九時中府正殿ニ於テ林總務部長ノ挨拶アリタル後十時半 採語ネツトヲ聚曳並ニピヲヲ撒布宜你

4. 大部

東京府知事、養鳳魏遼、東京市長、韓奈川縣知事。自午后六時二十五分

各區 二〇、〇〇〇枚宛

於兩國國技館。自午前九時半。譯話、消內務大臣、尾虧行雄氏。

於稱田公園、折柄ノ晴天ニ忠マレ盛命、觀覽者五次

然日此谷公合之。自午后一导。驻莎、林慈裕帝兵。驻藩、曲技、职、映查、吴合者 二、〇〇〇人

小

1五〇、〇〇〇枚

六 六 子地發第一九九變 昭和十一年四月十三日 B Ħ ※ル六月超行セラルヘキ脐合数員總選擧ヲ初メ合種!選擧ヲ目繧トシ愈々、選擧厳正 中堅人治議習合議習員推惑方依頼!作自治展興 中堅人治議習合議習員推惑方依頼!作八王子市長合財村長殿 日月 日十 H + H Ħ 双六點付用日ノ丸國底、投票済章日ノ丸マークラ各投票者ニ交付 飛行機二座ニ依り楽模防止宣傳 右長上二級報發表 府民ニ對シ府知事投影(各新関配者ヲ過ジ) 由正宣傳並投票款記投影 府下全女學生ノ楽楼防止宣傳 閼 東沒销题探查正允行群基 係 通 牍 颔

Ø

議督員!要スル交通安非!他!費用へ市町村又ハ非!屬スル周健岩クハ

セス)路費合場ニ出頭シテ旧席属ヲ貸スコト

第二次選舉諸正選動ヲ開始スルコトトナリ先ブ之が運動ノ挑礎方策トシテ別

就テハ部内ノ黄情館ト初考成ノ上左記ニ依り受誘者推薦相成本月十八日並ニ **転要項ニ佐ル講習合ヲ関侵シ地方自治園登ニ於ケル中堅人物ヲ瓷成致度於ニ** 四新株式二依り御同報相以及

一、霧齊貝建

八王子市 五〇人以内

町村へ一町村 二〇人以内

调智贝查格 会、青年圏、各種圏段、各種観察科合のノ発部ニシテ可成社年者タル 市町村吏員、市町村巡路湖正實行委員、市町村会議員共ノ他在為軍人

三、市町村長ノ推薦シタル時間日へ全部器型員トシテ図ムルニ什へ特ニ活知

H 程 **医早期正中圣人带霜肾合逐**范

人物ノ養成ラ左配日程表及時間割扱ニヨリ食施ス 自治調練並選琴遺正ノ徹底ヲ闘リ府下ノ自治投興ヲ期スル爲之ガ中堅タル **一**谿 習 合

自治违规中级人群器符合器皆其辟台及妥果壤正中级人群器符合器符合器 Æ K 名 猕

六、合堪へ大登別表ノ滔ノ豫定ニテ目下選定中ニッキ決定次第通知ス

器四旦降告款定

五、路智員ニハ終了證務及標章ヲ交付スル粮宜

本人ノ負擔トス

揮考 住 **摘要强二八何町村助役、書記、町村食談員、** 何菜組合留合長等ノ資格ヲ記入スルコト **党行委員、青年閣理事** 耍

三三七

揉語ネツト聚曳、ピラ撒布

於各投票所 二枚ムー・一・「一・「一・「一・「一」」という。「一、「一、「一」」という。「一、「一、「一、」「一、「一、」「一、「一、」「一、「一、」「一、「一、」「一、「一、」「一、「一、」「一、「一、」「一、「 午后八時。「府合談員選舉投票ヲ終ヘテ」

像並ニ各區が人間優ノ街頭宣傳が昏ा最後ノ大活動ラナス ケ三五臺ノ自動ホニ分乗シ各區要所並ニ投票所ラ巡回薬植防止ノ宣を三五臺ノ自動ホニ分乗シ各區要所並ニ投票所ラ巡回薬植防止ノ宣傳受計 日愛。府一宮披前―上野一齊行巡ソレヨリ各區ニ分レ巡回。各婦人

国立公文書館 アジア歴史 資料センタ Japan Center for Asian Historical Records

the state of the s			. 2
	で国各市軍で付投ニ対シ原記ノ許ニ付別氏ノ西ツ西郡政院ニ錠テハ省場合	シ原記ノ許二十月氏ノニ	一国各市英可甘及三时
選挙ノ彦化ヲ別スルニ格別ノ御電影相成依様改度		スル件	選舉諸正運動ニ闘スル件
效!方法ヲ豨シテ選擧粛正の無旨ニ騙でル一般!顕心ヲ深カラシェルニ努メ		台聯合合及嚴	公路签率重正党行委员合符合合及贸
大ノ關係有之義ニ仕党が従來執行セル選舉ノ資統等ニ徴シ此ノ際最モ適切有	東京府經路重正實行符長	.,	i di na ti ti
9舉クル様夫々舞配成中ノコトト存候處質局ノ用意如何へ成績ヲ擧クルニ 至	`		型十一年四月二十三日。
近り行へんん政府会議員!慈選界二或テハ益へ粛正ノ返員ヲ徹底シ非ノ賞			四茶二三四苯
逐舉策正運動三闘スル作			_
東京前政本会		同義式	自後一時
	联合合同合立	研究系統合	三
昭和十一年四月十七日	・世級者、中央聯盟合事、	送界館正ノ具盤的	自交一等年
(內部介) 茲並從三一義	安倍台市、石谷岡台市、		二日自首十十六
	山政治	町村民ノ風悟	至 「 四 時 三 の 分
追西郊三回選舉出正委員合ニ對スル東京府知事!諮問並ニ之ニ對スル咎申	克山鹤台、松井芝、板	医导致正义的 一	自後二等四〇分
ル 標格別 / 得配置相成依接致度	下村宏、苔指產哉	現下内外ノ接参	至自 文 中 で で で で で で で で で で で で
可致後二就テハ市區町村二於テモ直二淮帰二治手セラレ一居出正ノ賞ヲ果ゲ	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		三十二時
貝合ヲ開キ今後ノ運動方策ニ圏スル答申ヲ得タルヲ以テ之ニ基キ運動ヲ開始	中村孝位、古田施夫、	我が関民語	日白的一十時
洒除ノ次第三有之候條件了知相成度尚本府二於テハ去ルニ十二日巡界財正委	内務省大村地方从長	地方裔庞拉英	至後四時四〇分分
テ御配成中ノコトト存シ候成今回之ガ運動ニ付別紙ノ通り内務次官ヨリ特ニ		2 3	
來ル六月行メルベキ府合議員總選擧ヲ目禄トスル選擧粛正運動=付テハ豫	前田多門、中川京	自治ノ本義	自後二十時
近果湖正巡鏡三届スル作	各項合合長、同場合長	東京府政権要	五八百五百五百五百五百五百五百五百五百五百五百五百五百五百五百五百五五百五五百五
在记录中学会会 新证案中学会会		D.E83M	三
44. Car (a)			自前十時午
昭和十一年四月二十三日		受付	日午前十時
子也变形。三四號	豫定壽節名	科目	時
本日的下午市民町村長二野の接記ノ作二付別派ノ通り通路支統二就テハルの考を及び付近	スルモノトス)	(二時間対表ノ何(同時ニニケ所以上ノ関係ノ場合义ハ落的)	(二)時間射表ノ河(月時
大党、バス交換長期	各北多斯 村 石	本 立 川 町 西	日月廿四日 一 第三会基
東京附近平街五大行路及	名2.5 町房 村西	 مواس	明二日 第二会場
昭和十一条四月二十三日	ディスト スト スト スト スト スト スト スト スト スト スト スト スト ス	· -	
	市多東方	場 一 八王子市	月廿二日 第一会場
会委員並聯合合內各時村被當指導員三周知方御配窓相類使	市町村別	場。名 講習合場	二同 一 合业
二三八	•		
•			

昭和十一年四月三十日 子地發第二四九號

Ĩ

ź

一選界旗正員選出ニ国スル作画家

拘ラス同作貸ノモリダ合ム)ノ嘱託ニ闘シテハ旣ニ御配章中ノコトト存依得 條得了知相成度候 二依り近月五日迄二黎告相成依禄五度右黎告二共二後章经付人見込二省之份 共自時運動質施!必要有之数置ヲ要スル向ハ此!際公遠選任ヲ了シ左記様式 是二級合同、原指示相良於市區的特別

第二级合同、原指示相良於市區的

第二级合同、原指示相互称。

追示確正員(同盟会員等ラ合ム)ニ付テハ任期ラ二年トシ賞情ニ感ジ定員 ヲ決定相成度申於校

市區町村選舉廣正員員數調(市區町村名)

街文里农 五八合 頁同員 計

子地資第二五一美

昭和十一年五月二日

各市區町村登最

二付投ニ極行宣傳ヲ捌スル益別祇安施事項ニ依り張陶製問ヲ安施シ大ニ製給

ノ喚起ニ努力致度候錄黃官コ於カレテモ萬事幹ニ郷配取ノ上本運動ヲシテヨ

選舉鐵正委員会ノ答申二基キ头人準備中二有之候處愈人選舉期日モ切迫致候

第テ钩配 鉱相類居候府合総員選舉ラ目様トスル選舉債正運動ニ付テハ本府

逐學黨正張問恐問ニ購スル件

171 府仓黨員選舉投票所入場第三級語等記入ノ件追踪

入祖总长荣重度北段及通牒候也

一、左記振路ヲ必べ配入スルコト 「府以一支で模範の姿象」

東京祝慈香郡是

府会議員選舉投票所入場券ヲ受行スル市国町村ニ在リテハ之ニ左記事項記

子地设第二七六號 昭称十一年五月四日

各路界長八首日主本

各解县、各选集合合县 · 景 選舉東亚風路美間安益ノ弁

り效果的ナラシムル株安度比段得貴意飲

東京府選舉南正實行部及

二、入場券ニハ「日章族マーク」ヲ投票所入口ニテ交付諸用セシムペキニ付 三、前二項ノ外管内ノ賞歌ヲ取入レタル窟匠ヲ施シ又ハ標語等ヲ記入シ選舉 出正又ハ楽裡防止ニ努ムルコト 『投票者には投票所入口に於て『日章族マーク』を選上げます』 左ノ文句ヲ配入スルコト国シ右マーラハ本府ニテ作製道テ強分ス

子地变统二七六奖

昭和十一年五月四日

各市區町村長殿

東京府選舉南正實行部長

シ融係方面ト協力シテ徴底的ニ努力相成依様致度此段及通牒依也 **於二付此ノ吸特二極行ノ後成ヲ國リ一般與論喚起ノ以別紙貨施要項ノ通遊原** 示並ニ指示注意有之既ニ夫々都計造中ノコトト在候處意々選舉期日を切迫致 粛正弘]諸国司文(歳ノコトニ決定相成)徐驱動ノ延旨ニ悲キ部下史員ヲ督励 (党越本近へ改十二年 4級) 府合議員選舉ヲ目禄トスル選舉出正運動ノ食施ニ付テハ義ニ物合同ノ節即 送早度正張問題間質施ノ件

冠珠十一年五月四日 警測總監 石田 東京府政市 横川 助成

子地發第二七六號

三五九

知セシムルト共ニ熱心ナル御路力ヲ憂望致反氏段及物依頼依也 **本項ニ依り選舉論正受問題問ヲ貨施設ニコトト相成依依部内各受員ニ之ヲ因** 居候出意と選舉粛正を切迫シ丝々本逐動發図ノ必要ヲ新感致校ニ付別新党施 來ルペキ府食鑑員選舉プ目祭トスル選舉出正運到ニ付テハ種々御配度相類

子地發第二八四號

- ヲ逐ケ遺漏ナキヲ期セラレタシ

府ニテ養視職及關係勢簽署ト打合スヘキモ尚區役所及町会等ニテモ交渉

昭和十一年五月七日

子地發第二八九號

昭和十一年五月七日

東京市長、各區長后

後得了知!上充分数果ヲ畢ダル様の配道相須定候也 首配ノ件ニ騙シ関係収吸員多数協議ノ上左記ノ滔リ賞超ノコトニ決定致候 高亜提供ニ依を選琴歯正式様ニ圏スル件

女妪事項

一、高速提致ノ貧

二、町内会トノ協力方法設備管理等へ属ニ於テ願保町会ト込力致施ノコトト 設置館所へ本所區及臺島區ヲ除ク外一區一館所トシ一館所二十一弦トス

象座尾颈町

四、立義政府

京街區

我。幸區

實門附近

芸谷區

人形町 丝玄戏

六本木停留場附近

三、立種類問

選舉院日前十日同トス

Œ 谷 上野沒小路付近 策省縣研近

四豐年下 谷 B 总役群、大梁拜得近、集贤群附近

大 4 大套幕附近 押上释附近、风技館前

中野耳

淡松阳近

解界的用近 五反田驛附近 中理釋問武

五、電燈料共ノ伦設備費ノ關係 ジ提及及学へ府ヨリ配付ス 給ス不足ヲ些スル場合ハ區及町合等ニ於テ支田ノ詮ヲ購スルコトトス但 設備ニ要スル費用中、設備館所一館所ニ付四十四窓府ミリ市ヲゴシテ裕

攻沒很些恐惧因正允许奇头

各市區町村長殿

追テ市區可村ニ於テ各合社、銀行、工場、商店等ニ對シ協力要求依頼ノ前 首記ノ件ニ付別紙ノ通本府管内所在各官署ニ對シ協力方要認致監候條偽學 選舉當正段問題間實施二付各官界二要認了件

ハ右要望書ノ趣目祭ヲ姜酌シ市區町村長名保ヲ用ヒ適常ニ御指配相成佼様

子地發邻二九五號 (要案格へ常四年一二解释)

昭和十一年五月九日

各市區可村長最

東沒府選舉出五實行部長

ノコトト存居録得共仍左記事項特ニ御問激相成候樣致度此段及通牒候也 府合議員選挙ヲ目様トスル選舉財正運動モ愈々實施期ニ入り種々御配成中 選舉遺正運動ノ實施ニ購スル件

三、現時ノ選舉遺正運動ハ婦人ト密接ナル關係ヲ有スルヲ以テ部内ノ婦人圏 こ、店頭装飾、包装紙甲局第二選帰撤正機器非人位人強圧ヲ附セシムルコト 一、六月十日老二菱スル徴秘会書へ勿論共ノ他ノ印刷物ニハ必ス選事粛正ニ パート、大商店、大会社等ノ協力ヲ求メ之カ利用ニ遺憾ナキヲ期スルコト 八越旨宣傳上最モ效果大テリト被認ニ付東京市ノ各巡ニ在リテへ區内デ 関スル模語配入共ノ他ノ選匠ヲ施シ極力趣旨ノ宣传ニ努ムルコト シムルコトニ極力努力スルコト 後ニ對シ活潑ナル運動ヲ保シ一般婦人ノ選舉及自治ニ願スル理解ヲ深メ

透野南正運動費用支持の返逐の今後ノ運動ニ遊切ナル影響の現フルノミ

ナラス徒ニ之ヲ遅延セシムルトキハ蜂客酸成ノ因ヲ爲スヲ以テ智激セラ

東京府選舉湖正實行部長

六、殊祭男ノ取締トノ騒保

各市區町村長殿

子地亞第三四九號

12 / 12 m

リタルへ共を遺伝二件特二注意相成皮

〈實施行程へ等十三章二群級〉

近元素設防止共ノ位ノ印刷特配付ニ付テハ是水磁質ニ配布ラアセサル向ア

昭和十一年五月三十日

ガムルゴト レ庶就中議督合及議員會議師謝禮ノ如キバ特ニ致治ニ之カ支持ヲ伐ス様 J

昭和十一年五月十六日

各市區町村長殿

選挙廉正要補助費ノ費珍三賢スル件

子垃赁第三五〇架 遺憾ノコトニ付近ノ原経力宣傳ラ質遊シ萬遺憾ナキヲ別セラシ定候 **得ヲ爲テスシテ通珠ノ延尉ニ巨スル契治ニ充テ或ハ党益ノ湿廷ヲ爲ス等技を 幾画環ノ越旨ニ遊と夫々総意御尼西中ノコトト存校科共動モスレバ各種人立** 昭和十一年度選舉粛正安補助ノ安立=関シテハ五月一日府子地曼第二三七

昭和十一年五月二十,九日

來京府送母鐵正實行部及

格ヲ圖孚宜傳玉遺憾テキヲ捌セヺレ鹿此段及通際候也

非人後養認識トモ折街ヲ逐ゲ左記方法ニ依リ之ヲ敦施ノコドニ決定市内各事 前回通之ヲ岌竭スルコトトシ過程庶若課長合同ノ際ニモ協議致置候處ナルガ

府會議員選舉ヲ目標トスル選耶由正選爾ノ内興行場ニ於ケル宣傳ニ付テム

興行場ニ於ケル選舉粛正宜傳賞施ニ網スル件

一一一一日。東京府選舉衛正實行部長 "木"。

授予 三穀シテヘ投助並ニ 智閣方養認識ョリ 通際済ニ 有之依依區内警察場ト歴

※接防止設別週間寅建ニ 関ベル件

リ九日定ラ楽権防止强調器間ト定メ別級行程ニ依ル事項ヲ敦節シ楽役防止ヲ ヲ教スルニパ楽権防止ニ努スルコト赤大ナルモノ有之ニ段ミ際ル六月三日ヨ

方法ラ以テ非ノ食ヲ嬰グルニ鋭魔物配意中ノコトト被存依成之カ返到ノ成果

本ルへキ府合議員建選罪ラ目様トスル選舉出正運動ニ付テハ夫へ適高ナル

ニ當ルへ勿論各種ノ有效適切ナル方法ヲ實施シ素権弱止ノ徴庇ヲ期スル様致 高調シテ全府民ノ注意ヲ喚起致度存依ニ就テハ市區町村ニ於テモ協力シテ之

The state of the s

似ヲ東集合途可受依依国語ヲ來サザル様別窓相成度依 部八分ラ家観メ共ノ金額ヲ本府、報告相成度右報告ニ基キ區ニ動以共ノ金 另サル分のチ軍項養聚/分へ養祭署ヨリ區役所三送付おべき当付ご區内会 奏者ニ於テ受理が組合文へ協合ニ属スが分へ所属館デー指直接本府ニ、統 こ於テ質施敷況三處ジ之ヲ弱在決定スルコトト相成居之が請求群ハ全部整 道テ宣傳費用へ全部本府ニ於テ負擔可致又各與行場別支擔額ハ所轄督祭署

一、 尉塔及演藝場 ・敢正レコードノ演奏で悪霊幕、ポスタール掲出しプログラムニ模語と嫌 一大学と、なり

三、前二斐ルジューマでは大多一安田本閣宗は中華は八本帝は中部代表の台でで発達者で大き今日本の名をは、またられたとしては、 · · 核語孫人其他八各與行場二天巡宣手配ノ東定 110映磁館。 「整定な、スライドやへ協会文へ組合三弦デ作薬配付し縁定スログデム人 出った。の必ずから接籍で特人等でしている。

四、前谷銭ノ外道切さル宣原方法アリト認ふル向ハ本府實行館へ意見報告を 五、宣傳施設の六月十日ヲ期シ必ズ撤去スルコト・

ラ知念スルト共ニ今後ノ運動計査上資面ナル資料ニ供シ度存依保運動ニ用ヒ

局合議員選舉ヲ目標トスル選罕撤正選録ノ賞記ヲ集録シテ各管内活動景況

恩罕廣正運輸ニ用ヒタル印刷的質質物支承ノ告し

東京初四年最正實行的及

東京府総括茚長

子地發第三五三號 昭和十一年五月三十日

委科ヲ便宜ノ方法ニ依りな部ニ送付相成度 立傳祭で運動狀況停ヲ撮影シタル寫真錼巡動賞況ヲ髣髴タラシムへキ一切!

ダル甲島特共に位一切の施設物(長大ナルモノヲ除ク) 並ニ共ノ貧異及街頭

FF. 11

山内

子也经際三五一隻 昭和十一年六月一日

東京府逐學鐵正實行部長

投票所ニ透出設備ヲ超スノ件

ナル心境裡ニ投票ヲ行フコトトナリ選廚上最モ效果人ナルモノト被存候於大 稳左記:依り右旋設相成條樣表定路念及近際校也 とし 在シ銭得共右へ投票者ニ對シ投票政前ニ特ニ 塩正気分ヲ啖起セシメ 嚴肅 設採所ニ選舉歳正ニ闘スル設備ヲ遊スコトニ付テハ旣ニ夫々御配窓中ノコ

同ノ透り立行技、差基、ギスターやヲ協出セシメ臨衆ノ注意ヲ喚起スル特 追雨學校共八位ノ普拉物等ヲ論員候補者ノ淡記会場ニ使用スル場合ニハ前

四、宣誓文、決議文ヲ掲示スルコト 二、。藏正立滑板ヲ投票所蘭ニ集中楊出スルコト 一、 放正悉事、 ミスター参ラ提出スポコト 国族ヲ提揚スシコト

五、共八色芸蔵上透明イ語よれ事政

子地發第三五八聲

昭和十一年六月一日

各市区可村長股 投票省日各戸三段東ラ掲掛センムルノ件

東京沿島西路路

シムル様配意相成度依命此段及通路依也に **3.1 答下各月一斉三國族ヲ掲捌スルコトト以成依依管内全部ニ党ナク同知セ** 二甲象セジメ以テ楽複防止ニ婦プルト共ニ透琴ニ對スル圏心ヲ誘起セジムル 府仓総員選舉省日タル六月十日ニハー政府以ニ党シ登界日ナルコトマ用商

子地强第三五九建 昭和十一年六月一日 · ;

小學校見賞=「子供に出来る選擇貴正以六」配布=観スル件

各市區的村長時

來沒稍經是最正實行符及

シムル機特ニ印配窓相成度的投票所ニ於テ配布スル紙製「日ノ丸関族」へ谷 **智窓ノ上之ガ笈店ニ常リテハ遺憾ナキヲ捌スルハ勿論応ヲシテ最モ有数ナラ** 正選舉ノ英ヲ済ス様努メシムルコトト相成本日別念夫々送付依條左記亦項領 クトへ別物ンヲ配布シ之ヲ必ズ家庭ニ持障ラシメ以示家庭學ツテ明朗提二書 投票所ニ於テ右双六ノ「上リ」ニ貼付スペキ紙製「日ノ丸園族」、日章族マー ヨリ一層遺正!気湿ヲ酸成セシムルコトニ努山ルト共ニ選舉人ニ對シデハな 選舉及自治訓練ノ教材タラシムルへ勿論之ヲ各家庭ニ持婦ラシメ以が各家庭 全小學校(公私立共)ノ見強ニ對シ「子供に出來る選舉粛正双六」ヲ配布シ メシュルコトハ最モ效果大ナルモノアリト校認ヲ以テ本府ニ於テハ今同府下 ルガ如キコトナキ提致シ**彦** 安へ投票ニ支撑ヲ來タサシムルが加キ共ノ他公正ナル選擧ニ弊害ヲ生ゼシム 投票人ニ漏ナク配布スルコトニ努ムルハ勿論ナルモ之ガ爲メ茍モ投票ノ妨害 「子供に出來る選舉粛正双六」配布ニ購入ル事項・ 2 見渡二配布スル場合ニ於テハ受持教師ヨリ見蔵ニ双六利用珠ニ父兄が投 福ナク配布相成度**尚各小學校長ニ對シテモ夫々頭膝致置候條係念** 追雨小學校見蔵ニ對シテへ本件双六ヲ利用ゼシュルト共ニ之ヲ原路トメテ 1本府ヨリ送付ヲ受ケタルトキハ各県校ト協力シア直ニ見資ニ配布シ家庭 教育上ノ資料ニ供でや豫定でやる付小母校ニ對シテへ公表立の別が問へな 擬方ヲ課シ共ノ佳作ノモノハ之ヲ取獲メ記録トシテ印刷シ一般ニ配布シテ 貼付スルコトゲニ付ヨク段明ヲ伐スト同時ニ府政又ハ選擧ニ關スル講話 **系所ニ☆テ配布ヲ受ケタル紙製「日ノ丸関族」。ヲ双六ノ「上リ」ノ所ニ** ニ特殊ラジムルコト 双六双位三六八國族配布上八注寇事項 ÷.

S選舉捌日後各見強ヨリ双六ヲ提出セシメ教第ニ於テ夫々閲覧スルト同時 - 見強ノ感想やヲ聴取シ且林選舉ノ結果やノ務語ヲ爲シ更ニ之ヲ見宜ニ 通ンデ双六ヲ利用セシムル樣努ムルコト

停ラ公シ以テ見強ヲシテ選擧又ハ自治ニ對スル興味ト関心トラ特タシメ

二、双六二弘付スペキ叔敦「日ノ丸國族」配布ニ願スル事項

努メツ、アルモ小學校!兒童ヲ涵シ一般父兄!選舉及自治ニ對スル關心ヲ認

選舉衛正ノ経合普及宣傳ニ付テハ目下各種ノ方法ヲ以テ非ノ致ヲ擧グルニ

1 「子供に出來る選擧論正以六」=貼付スペキ「日ノ丸國族人日章終マー クトへ別物)!送付ヲ受ケタルトキハ之ヲ各投採區!選擧人茲ニ按分シ テ各投票管理者ニ这付シ投票管理者へ投票公日之ヲ各投票人ニ消ナタ化

Ť

2 各投票人三毘省スル「日ノ文國族」へ投票人一人二付各一枚トス但シ投 - 系人ヨリ交米アリタルトキハ此ノ限ニアラズ

コト シテ之ヲ爲サシメ可戌之お利用方法ニ付跧別ヲ収ヘルコト 3 「日ノ克密族」ノ配右へ投系所ノ入口又へ出口ニ於テ投系所ノ本務員ラ 4 投系人ニンテ見金ヲ有セザル者ニ對シテハ投系人ノ近隣ノ見金ニ與ヘシ

子地变茚三五九戟

ムル襟配明シテ配布スルコト

昭和十一年六月三日

東京游憩器咨径

來京府學悉茲及

全小學校見食ニ對シ「子供に出來る巡察廣正双六」ヲ配付シ選舉及自治觀報ノ メシュレコトハ最モ放果大ナルモノアリト被認ヲ以テ本府ニ於テハ今同府下 努メッツアルモ小学校ノ見童ヲ通シ一般父兄ノ選挙及自治ニ對スル陽心ヲ深 ヲ醸成セシュルコトニ努ムルト共ニ選挙人ニ對シテへ各投票所ニ於テ右双穴 設材タラシュルへら含之ヲ农起ニ特段ラシメ以テ各家路ヨリ 一般設正ノ気逐 選率改正ノ極后背及宣傳ニ付テへ目下各種ノ方法ヲ以テ共ノ安ヲ早クルニ 「子供に出來る選界成正双六」配付方三四スル件

之力民行利用二分テハ左記専項留意ノ上遺憾ナキヲ翔スルト共ニ之ヲシテ最 モ数果アラシュル様格別ノ街配窓窓相段窓 シュルコトト科成本日別記夫々市区町村ニ丞付校集市区町村長ト路襲ヲ逐ケ シ之ヲ必ス家庭ニ特段ラシメ全家庭學テ明的提ニ南正弦琴ノ英ヲ成ニ株努メ ノ「上リ」三點行スへ手載製「日の克图集」、日本族マーターへ居物)ヲ配付

方り罪シ北ノ住作ノモノハ之ヲ本府ニ於テ取数メ記録トシテ印以シ一般ニ 一天大心球五面於珠公念。 配行シテ教育上ノ資料ニ侯スル強定ニ付了知相段総督市医町村長ニ對シテ 追両谷兄強ニ對シテハ本件及六ヲ利用セシムルト共ニ之ヲ課題トシタル経

一个一双六人配付ニ付テハ市医町村長を協力ノ上湾ニ之ヲ見茲ニ手交シ家庭ニ

持段ラシムルコト

二、見意二配付スル場合ハ受持数節ヨリ双六利用珠二父兄カ投票所ニ於テ配 ヨシテ選學又八自治ニ對スル與除ト開心トヲ持タシメ造ンデ及六ヲ利用 セシムを検指導スルコト !!! 付ヨタ説別ヲ與フルト共ニ府政又へ選舉ニ關スル講話等ヲ爲シ以テ見策 付き受ケタル転製「日ノ丸関鉄」ヲ双六ノ「上リ」ニ貼付スルコト等ニ

選舉期日後兄童ヨリ双六ヲ提出セシメ数節ニ於テ夫々閲覧スルト同時に 見強ノ惑想等ヲ韓京シ且結選舉ノ結果等ノ韓語ヲ爲シ更ニ以六ヲ見強ニ 持好ラシムルコト

Ę

四、双六ハ各県校ニ於テ兄童ニ之ヲ配付シ双六ノ「上り」ニ貼付ニヘキ紙袋 ニ付注窓スルコト 「日ノ丸國族」の市區町村ノ各投票所ニ於テ各投票人ニ之ヲ配付スルモノ

六、見食ヲ有セサル投票人ニ在リテハ投票所ニテ交付ヲ受ケタル紙製「日」 ¥ 兄童数人ヲ有スル投票人ニ對シテハ投票所ニ於テ必要数ヲ請求シ得ル結 丸國族』 ヲ近隣ノ兒童ニ 之ヲ交付スル株投票所ニ於テ説明ヲ與フヘキニ 市区町村長ニ透探シ童キタルヲ以テ共ノ旨見放ニ注窓スルコト

八、投系管理者ト連絡ヲ頭リ支降ナキ限度ニ於テ見液ヲシテ投票所ノ段俤ヲ ţ 見資ニ双六ヲ配付シタル上ハ之ヲ利用セシムルコトニ努ムヘキハ勿論ナ **参観セシメ選挙ニ對スル理解ヲ深カラシムルコト** ルモ之力兌却テ弊省ヲ生セシムルカ如キコトナキ接韓ニ注意スルコト 付其ノ旨見強ニ注窓スルコト

昭和十一年六月三月 1

会市區町村長殿

東京府選舉憲正實行部長

於テ適富二交付スルコトト致依綮學校ヨリ請求アリタルトキハ適當二配付相 **終得共各種ノ事的ニ依り父兄やヨり交付ヲ受ケザル見激等ニ對シテハ學校ニ** 首配紙袋!「日ノ丸園族」へ各投票所ニ於テ投票人ニ配付スルコトト相成居 「子供に出來る選挙粛正双六」ニ貼付スへキ紙製日ノ丸関族ニ脳スル件

追問之力线不足ヲ生ジタル場合直ニ本部ニ防求相成度

昭和十一年六月三日

東京府總法帝長

東京府學務部長

四四三

ŧ

依り各校政策見意ニ液レナク課題シ夫々興度環ノ上期限迄ニ本府選挙費正賞 付適会!時間ヲ利用シ第ト段明ヲ加へ左記透撃撤正ニ隅スル級方は題英項ニ

行部へ到達安飲樣物取計相成度比段及物依賴繁也

迫司要項中四ノ安立方法ノ本市医各校及食ニ於テノ安立格所へ作品氣及上

ノ便宜ヲ関ラ遊立各校受会ニ於テ御起定相成改

選事財正ニ朝スル級方課題要請

. . b.

- 楽楼防止ノ黄綬ヲ舉ゲ庞別念「子供に出來る選擧故正双六」ヲ配付致終ニ ニ付テハ從水路種ノ方念ヲ講ジ居侯将共今敍更ニ見蛮ヲ治シテ之が謝正上特

府合業員總選舉對日〈六月十日〉そ愈《近迫致依追還學順正/普及徵於方

小學見董ニ對シ選擧蔡正ニ関ニル殺方課題ノ作

村ニ之7箇次シ巫校ニ於テ比やノ見雀ニ適なニ交付相反佼様致反 得去各種ノ辛請ニ依り父兄等ヨリ之力交付ヲ受ケサル兄童ニ對シテハ市選町 蔡玘「日ノ克図集」へ各投票所ニ於テ投票人ニ配付スルコトト相政局り依 「子供に出來る逐彩窟正双六」三貼付スヘキ紙収日ノ支因族三額スル作

並而見資ニ及六配付ノ扱へ右ノ旨見強ニ湯ナク周知セシメラレ度総念

子地發第三五九秒 -東京府延畢旗五党行改是

昭和十一年六月四日

**東

文

在

祖

現

表

古

子

子**

独可医長段 北多原路各时村長景

「子供に出來る選擧論正双六」並双六=貼付スペキ級製日!

克国族ノ配付ニ躍スル件

巡二配付相成依様致度尚之が配付二公りテハ双六ハ成ルベク早期二之ヲ配付 シ又日ノ克関族へ選撃沿貫日ニ之ヲ配右シ以テ双六ヲシテ政義アラシムル接 势三角冠宽路应支 鮫=皴テへ双六並双六=貼付スペキ日!克園蘇ハ科レモ之ヲ挙校=於テ各見 桜記ノ侍ニ語シテト表ニ夫々通路設置校営資密服囚へ今同無投票區ト相皮

東京府建石路及

子地發發三六六聲

這两本件八七首部內各小學校是二個示透相段度校

昭和十一年六月三日

各公立小學校及段

東京和昂老帝是

; \$ 2 八王子市ニアリテハ前項「區校長會」ヲ「市校長會」トスル外同方法ニ 飲ルコト 深選舉粛正文行称ニ念付ス

ī 一般三配布シテ教育上ノ資料ニ供ス

府質行命ノ秦在へ知事ノ陽託シタル府越始帝長、府平務帝長、府平務領 主事、以際之二省ペコト 長、府地方釋長、府學務課長、府觀學官、府觀學、市觀學、三師統院的

各母校に於え選ビタル佳作ニハ府實行部作成ノ「メタル」ヲ、校長食ニ於テ

登二宮市シ之二付数節ヨリ記明ヲ與ヘタル後罪スルコト(大體選舉期日前三 東京府窓母第正實行命ョリ配布シタル「子供に出來る選舉職正双六」ヲ各見

「子母に出來る選舉黨正及六」ヲ利用セシムルコトヲ主限トシ大伐左記ノ如

2 医學童正区六ヲ第トテ 还对下工政办法

The state of the state of

選舉省正ノ話ヲなイテュニ

四、美法方法 府內人以與ヲ除クン小學校(高等科ヲ合ム)二年以上ノ兒童 オ友送下路正双六ヲシテ

1 東京市ニアリテハ各學級ヨリー名宛ノ住作ヲ共ノ學校ニ於テ遊ビ更ニ各 區校投合二於テ共ノ中ヨリ一學年一名短ノ優秀作ラ選ピ之ヲ東京府地方 The state of the s

おニアリテへ前項「市校長台」タ「郡校長台」トスルノ外同方法ニ依ル

府其行命三器付シタル優秀作べ府實行部二於テ之ラ海盗シ谷學年ョリナ 名宛り選出シ之ラ東題メ選挙郡正巡訪ノ配祭サシテ單行本ニ印刷シ之ヲ

六、選出科及

選出シダル便秀作ニハ知事ノ賞默ヲ授與スルコト

Ĩ.

금	ļ
豆	;

. . :3 四、市町村委員合及部落(又八町内)合ノ指導二付テ八道府縣遊舉財正委員 食等了取見ヲ發シ夫々地方ノ致情ニ魔ジテ遊切ナル方針ヲ掛ッペキモ、 之が組織機能等二付テハ大強左ノ各張ノ延旨二依り整備充實ヲ国ルコト

東京祖邓老符込 委員会及遊路又ハ町内(慰該)合ノ普及發達ニカラ致シ之カ指導ニ遺憾 ナキヲ籾スルコト

五、宜 等。物、一 成ルベク印刷的マンチはヲ用フルコト府實行部ヨリハ立依

とう、八王子市吸属へ各二萬枚、町村ハ五千枚ヲ珍付ス

Contraction of the Contraction o

会市區町村及《大島八丈支鷹長殿

昭和十二年六月十一日六十二十二十二十二十二十二十二年文府總務移長

子精致第三九三葉のことで、「はひ」になってはなり、なってい 六、起了。登 四、宣傳場所、成ルベク人通りノ多イ場所ラ選と環メ所轄書祭長二届出プ 各市区町村配付兼祭支料ノコト ルコト

※ 学习定人をコト

二、宜傳將日

一、主強活

三、宣傳方法・一婦人養養等下輩は協議ヲ爲シ宣傳方法、宣傳的、宣傳場所 项调金的 上至公都指设相民民 起 じゃつき・イム・ 各市區的村及各種團體 六月九日午後一時四月開始、六月十日貨施ノ路合へ午前中

三、前項ノ事項ヲ賞施スルニはテハ、必要ナル印刷物ヲ作成配布シ講演會、

優ズル人要アルバ国ヨリガルモ、夏ニ恒久策トシテ市町村(選母粛正) 森内含むラ関節と本三角語音を著し釜成及蓋官へ公ニスル器口含む天間 員所が用きジャルニなりに支付対象が指すといい。
○ はいませんない。
○ はいませんない。
○ はいませんできる。

殿新ラ関ラジムルニ供ル党政的訓練ヲ我マシムルコト

二、公民道ノ確立最作ヲ主限トスル平案ノ敦化訓練ニ於テハ、邓ニ選舉ニ止

ラズ度ク政治及自治ニ圏シ今日ノ公民トシテ必要ナル智識ヲ普及スルト

共二、公共的精神、政治的道義心責任限会ヲ喚起提作シ以テ更始一新ノ

東京招經學做工實行符及 ī,

ノ本情ヲ斟酌シ最モ適切ナル方策ヲ勝ゼラルル様致度

12

今後衆議院議員、府縣合議員、市町村会議員等ノ巡擧ノ行ハルル機会ニ

於テハ大登徒宗二於ケルト同様ノ方法ヲ以テ協正運動ヲ行フモ造ンデエ

※三於なか公民教育コカラ注半珠二公民道へ確立提作ラ関リ、国民ノ総

テヲ時代ノ要求ニ道合シタル健全市以ノ公民タラシュルニ努ムルコト

誇ノ作與ニ教セシムルノ要アリト存候ニ付テバ大強な記要制三依り夫々地方 シ共ノ根底ヲ鞏因ナラジムルト共ニ併モテ地方自治ノ淨化刷新ヲ関リ國氏練 デ平素ニ於ケル国民ノ公民的教化資練ニカヲ致シ以テ選舉庸正ノ基礎ヲ培禁 接上が直接三選集ノ南正ラ隣が三主力ヲ注ギタルセ、今後二於デヘリニ遊と

下一青二點人團體另女青年團女學生的二次的情頭宣傳的致起致定於條左記要

六月十日施行ノ府倉職總選擧ヲ目標ニシ激正並素複防止が徴戌ヲ関ル爲府

延入園豊容ノ街頭金専ニ圏スル行

昭和十一年六月五日 各市區町村長殿

子地登第三七八號 2 単行本二載録セラレタルモノノ作品ノ著作権の本府二軽属スルコト

七、府食行本三提出シタル報方處理方法 府實行部ニ提出シタルモノハ之ヲ翌什セズ 17

ţ

來沒視時本領

內務省警保局長 內務省地方局長

逐學廣正逐對へ昭和十年度三於テハ府縣會議員及衆機院議員人限逐界了日

選舉旗正運動ニ層スル件依命道路

物限 追ニ提出ナキモノハ 該賞ナキモノトシテ取扱フコト 府ノ妄査特界の大體七月十日迄ニ之ヲ受炎スルコト

0 校長台ニ於テ選出シ府賞行部ニ設付スル期限ハ六月二十五日限トスルコ

各学校ニ於テ選出シ校長合ニ提出スル類限、六月十五日限リトスルコト

昭和十一年五月二十一日

内若省登地第三五號

私人透透縣有之餘條此段及移膝條也

選舉為正選到ニ隅スル今後ノ指導方針ニ付内務省地方、養保商局長ヨリ別

返埠放正運賃ニ関スル件直採移採ノ件

Japan Center for Asian Historical Records National Archives of Japan

3

...

ト合盤セシメ早一ノ粗機ト岱サシュルノ方針ヲ採ルコト 超清更正、数化等三層スル委員会!類常存スルトキへ成ルベク比等 (外皮ルベク経済更正) 生活改善等位!共同活動ニ圏スル本項ヲモ共 町村長之ヲ委斃シ或へ市町村長ノ推薦ヨリ地方長官之ヲ依陽スル谷 ヲ朝経セシムルコトトシ珠ニ各種園盤幹部及小學校報及員ヲ参加セ 成ルベク市町村長ト地方長官トノ双方ノ意思ヲ闡與セシムルコト シムルコト国シテ委員!選任ニ付テハ式ハ地方長官ノ承認ヲ超テ市 ノ後館中三包括さシムルコトドシ、少クトモ比等ニ語スル路科校ト 、公民道ノ強立数作ニ依り政治及自治ノ尉新ヲ闘ルコトノ 市町村長ヲ中心トシ市町村内ニ於ケル各方面ノ有力分子 特別ノ事情ナキ限リ全市町村ニ普及セシュルコト尚從來

野唇府食鉄穂返畢期日(六月十日)モ愈々近追致候處前回ノ府食器員返畢

四部落会

緊密ナル涅黙ヲ保タシムルコト

(1) (3) 根 一 成ルベク医域内ノ全住民ヲ参加セシュルコト元モ部落ト (1) * . ノ各種顕微幹部共ノ色有力者ヲ以テ之ヲ組殺スルガ如キモ可ナルベ (1)名、番う、適宜 |白国||・坂 - 事情ニ虚ジ部落又ハヌニ小ナル国域ニ依ラシメ或ハ又部 一路ト更ニ小ナル区域トノ双方ニ段ケシュルモ可ナルペキコト 更ニ小ナル区域トノ双方ニ段クル協合ニ於テハ上段ノモノハ區域内

五、大都市二於ケル不素ノ公民的教化阅練二付テハ前二項ノ返旨ニ準ジ都市 - CO機の単CSで市町村委員会ニ準ズルモ、定例的ニ会合ヲ保テシムルコ おいたい いかいりゅう

· 6

子地發第三七九號 昭和十一年六月五日

各萬等女母校長段

投票後徴ポスター貼付方依頼ノ件

東京府選舉廣正實行部長

東京府學者符長

ノ質狀ニ鹿ジテ及モ有效適切ナル方法ヲ踏ズルコト

四、战付後/战球三、战付 / 延城 **汽** 英 二、貼付ノ場所 へ以テ幹來ノ母性二對スル府民トシテノ公民的間棟ノ一助ニモ在シタキ次節 ノ如キ宣傳ビララ作製シ之ヲ特ニ府内公私立高等女母校生徒ニ貼付セシメー ノ成績ニ骸シ今回ハ特ニ薬権防止ニ付一局注意ヲ喚起スル必要有之候爲別紙 二付可公內指導了上几义左記二依?貼付方狗配該相項度及御依刻候也, 一、貼付人日時 政ノ丁州濟ニ付益念 一条客ヲ生ゼシムルガ処キョトナキヲ捌ろルョト 生徒ラシテ助付セシメル場合へ特二注意ヲ與へ之が爲 ト第十日後へ適カニ之ヲ徴去シ自宅又へ母校ニ持來リ 自己ノ助付シタルモノへ勿論他ノ人ノ助付シタルモノ 別二定メス通學・途上成ルペク人通リノ多キ所ニ 公敢!目二ツキ易牛公私政的又八柱、好於八幹二族山 新房二巻が出現ろれっち (10111) 11111111111 シタルモノヲ除クン、 六月十日早朝ヨリ午前中ニ之ラブスルコト 學校及生徒ノ勢力を仕りス こうが、 本の財命の

Û

Ť

第四編「警視廳に於ける運動の槪況

本職に於ける選挙憲正運動の概要

府台議員逐舉を目標とする選舉商正運動に對しては府市と連絡協調を保ち擧聴一體となりて選舉商正の徹底を期したり。

密學忠正曼寫獎問

東京府に於て選舉燉正翌調週間を五月十三日より十九日までと決定するや直に各登祭署長に對し連絡協調を保らて 選舉燉正運動の實績 を擧ぐべき旨を指示して目的の違成に努力せり 選擧度正運動に對する協力方割示し

五月二十五日府合議員選舉取締に関する警察署長合議を開きて真に公平安當なる 取締を爲し非難を受くるが如きととなき様訓示竝指示 五月十三日石田警視趣監は廊内会議室に官房主幕各部長以下廊員を集めて 選擧点正の趣旨及之が取締並連絡協調方を訓示し各警察署長 亦署員を築めて同一趣意の顕授を貸し以て共の徴底を期したり 脊溪署長合錢

六月七日本所南國國技館に於て開催せられたる東京市選舉選正大台には當縣より 石田脊視線監、今松官房主事、高野刑事部長、 選舉遠正大介

堀搜査

ラヂオ放送

六月八日石田警視線監は選舉版正に関するラヂオ放送を貸したり

第二課長、髙木情報係長等田席し石田稳監は選擧数正に関する議演を貸したり

一、警察署に於ける選尋矯正運動の概要

管下各餐祭署に於ては府市區所村共の他各種團體と連絡協調を保ちて 選舉紙正の實績を暴揚することに努め凡ゆる環象版正講演會、 合、座談合等には教れる署長又は代理者出席して共の目的達成に努力せり

各餐祭署單獨主催のものを擧ぐれば左記の通なり。

。 。 . 月	В	
+++	H	選
百多原為小骨木小學校二於テ選舉與正路沒會開催 阿古小學校二於テ選舉與正路沒會開催	行	多 强、正、逐、健、 /
	**************************************	, j
祭	ង	,
Ф ,	耍	

四四七

\$

},..

容兆替蒸署長務語	一、安治曹炎是二位于可含在及各名类组合存命了集》是甲基正思致合同员	+	
本所太平鰲然署及蔣道	本所太不養祭署二於テ町內合長及各任業與合幹部ヲ集メ選舉由正協議合開催	九日	
N T			,
] = E	Ξ
	是一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	i. E	ī.,
可用癸亥聚及羯兹	京多原義忠生村木台の音な一般では近天を発展されている。	្នំ ស្តេ ស្តែ	
苏充夸德界及獨 道	获获费益景三於テ阿内合及及替案即合幹益ヲ集メ巡學康正義演合開儉	: : 	
The state of the s	每一些主持國政党等以类称三公司政策及政党的政策		
A	同一、可用而本所田公父恭三公子母答题统合問題		
F	商村小川省辛山梁谷二公子谷苔恶双谷阴哉	H	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	[] 完生村下小山田背年俱集符二於京路落思饮食開催。		
F	月 市村小界校二於テ選舉衛正惡談合開發	月 一 田	3€
同	科 第 川行松竹館三公子部落路袋合民俊	Ħ	į.
同	同 南村韓国公会会二位テ政治社会会開催	=	
	一	F	
E	一 一 市大谷音年俱樂谷二於子谷路送路合同俄	19	
F	阿 这个发共同范围场三公子芯秸还现合同位	F	آ
P	同 南村小泰校三於テ選舉第正獎談合問侵	1	
P	4世,例2018年1月18日,曾年代集节二次テ選舉廣正竖段合同金	を行うしてはなる	*****
1月 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 11日 1	。 全奏南韓二公子選舉軍正與政会開発	*	.··
时用葵於界込藝語	直多原态南村政策市小學校二於子医學療正要從合同館	二二二十九日。	۲,
FI		. 二二十八日、	, ,
- 19 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	,与 与 是 的人格名 一	P	į
用用養務得及物語	南多斯茲茲川村会共省年以荣益二於之都符及從合開館	ニナセリ	,
次非常然界長鄉語	宏致荣益界二分子町內合及及各競者蒙坦合谷符·J·英× 逐學出正應符合開始	=+===	
	自為茲茲是政合本務所三於子茲茲特合和合幹部ヲ集メ逐早衛正構演合開係	八百	٠.
F	本所作問替於另二於子钦食店料理店從業員ヲ集メ選學書正諸演合開催)) [4]	R
本所曾問答祭署長韓寅	本所在問養政務二位于其內仓長等了集入逐舉費正常演會開發	二十五日	
四 四	春	п	i H
			Ì

				五			-												_								<u> </u>			
				A																										
鬥	同	Ħ	Fi	十 五	P	月	五	同	同	鬥	同	戶	目	目	中四	Ħ	Ħ	阿	e)	F	F	Ħ	F	ej	Ħ	岡	Ħ	† =	+	+
_				11			<u> </u>								11										_			H 		ធ -
政策展江戸川工業所=於テ提業員選舉出正熟談合同位	监谷国籍ヶ谷去块校迅器非式合址工场三位テ亚级南正路经合同倍	本所區向及街地場田方ニ於テ芝忠瀬正茂終金開催	下谷區人谷可交正俱樂的二於子魚商和合選舉街正總段合同侵	下谷国三ノ輪機レンス工場=松テ提案員選撃改正熟賞合国僧	同所否共義工所三位子巡察實正整役令開催	文指当月·64	衿田區和泉町辻ホクタイ工場ニ於テ從梁員選舉廣正路演會開催	科川小學校ニ於テ選舉者正忠茂合同位	南多聚器忠生小界校ニ於テ選舉出正整談合開催	本所国向乌姆地条形方三於テ選舉改正及從合詞侵	下谷百三人韓君立尊任學校二於子選舉爾正確演開催	下谷爲改兵寺町如局製建工場二於テ提業具逐學協正與沒會同復	下谷眞三の絵小泉府子工場ニ於テ従菜貝逐界街正熟設合開館	下谷谷中慈愛幼稚園二於テ琦生於人介護學由正想談會開後	幹田區佐久間町岡山根本工場三於テ選舉故正講演会開催	玖台教祭者ニ於テ委店商人ヲ集メ巡察市正路次合同位	寺島脊炎界ニ於テ春務圏豊代支者り集メ選舉由正怒総合国保	市電早稻田草県水魚所ニ於テ午前午後ノ二国選舉改正選終合開促	世司谷區上馬可惠比洛俱祭卒二於テ钦食店积合選舉肅正怒終合開侵	色用谷属太子会太子俱樂部=於テ治塔和合選與謝正怒咬合関係	本所西京駒形町別徳小母校=於テ衛生数人会選舉對正路液會開催	泛草瀬南勢察署ニ於テ飲企店共ノ他各組合代表者ヲ築メ這舉處正協議合開催	夜 女子東小學校 = 於テ桑高選學廣正霧濱會開催	後草象海療祭署二於テ選舉出正莉成委員會開催	静田	同	市多原為可用小學校二於子經界改正經費合同侵	近日市養養暑二於テ於內町村前的 即頭ヲ集メ返邪敗正思 疫會開催	小松川養養界二於テ各替羅與合舜故ヲ集メ延興食正思致合開信	元日市養養界二於テ亞學會正為就會開留 市村及田窓
以经营法定 及需益	代《木樹綠祭廷稿語	本所省問於蔡索情聯主任法規ノ說明	同	下谷坂水餐祭祭長霧話	同	京份月島特奈果仙報主任聯話	种田萬世裔發蔡署長路話		可用發發署長路話	本所質問發發暑情報主任法規ノ說明	同游演	F)	下谷坂本藝祭署長諾話	下谷谷中警察署長籌話	种田萬世裔養養署長霧語	及首替茶是头裔話	等总替获署共義語	戶案祭祭署脩報係巡查部長出席法規/說明	[a]	世田谷哲發呆著部籌演	本所既格眷終署長籌演	泛草藏的替祭署長 實行方法二付說明/後協議	路路 淺草象渴養衰暑長 遗界出正中央聯盟 坂本箕山	淺草東湯養寮署長資行方法ニ付説明ノ後 你煎	於田萬世橋警察署長路流	同	可田賽祭男長膝話	五日市發發署及路話	小松川警察署長路話	五日市著茶署長壽品

二四九

*

	— — 阿	、王子東京セルロイド工場ニ於テ茲提留正路貧合開復	二十三日	
	同	王子会子婚物工場三於テ巡聯指正路徵台開催	=+:::::::::::::::::::::::::::::::::::::	
	H	王子签书工艺二位子近辈出正宪资合四名	F	
	王子替祭署長講演	王子佐藤聚街所三於ヲ選擧萬正路液合開催	爲	
,	市千住養奈果及務院	南于住務與毛統共式合計二公子經學衛正籍演會開發	子一日	五月
	寺島養奈署是锦資	寺島養祭署二於テ管内町合長ヲ集メ選撃憲正魏総合開侵	B	
	南千住警察署警部籌話	芝川區南千住製作所ニ於テ從菜貝選舉粛正籌資合開催	月	,
	世田谷養祭署及森話	世田谷警疫署ニ於テ賀商組合員ヲ集メ選撃粛正無政令開催	同	
	同	品川萬下大路寮塔寺ニ於テ選翠斎正講演会開催	月	
	大龄赘祭署長游演	品川原西大崎泉製楽工場ニ於テ逐撃憲正語資合同位。	二十日	
,	講師 小松川教祭署長 江戸川區長共ノ他	小松川第一小果校二於テ各種各業者選舉衛正大合う開催	A	\$ 0.0
	花的脊柱界及線話	芍労ベルベット工場ニ於テ提業員逐撃倉正熟総合関係	同	,
v	Ā	王子察狀會此千住工場三於テ選舉第正議演會開發	P	_,
	南千住贅奈署長路資	南千住東京五新千住工場ニ於テ泥樂窩正路液合同復	8	,
•	第四 癸 茶署及霧資	第日石柏スレート工場 = 於テ選擧勳正講演合開催	詞	
t,	大時養奈署長 品川區庶務課長 講演	品川區西大崎大島工場=於テ選舉出正路资会開係	A	
	大非營祭署長路演	大井養祭署ニ各香深和合共ノ他ヲ集メ選母出正路資合開催	P	
	本所太平特祭署長森資。	本房留林小學校ニ於テ荻子製並窓舎ヲ集メ逐思出正路液合開俊	P	
5	Þ	王子賓所並工場二於子從菜貝選舉第正路沒合同保	P	
,	王子養祭署長鎔演	王子教統合社王子工格二於テ提萊貝選舉出正路演會開發	F	
	代《木賽祭署長籌話	综谷以代《木東京憲政会員工場二位《共憲員選舉浙正察政会開係	岡	
£2	ы	下谷松坂最吳服店二於子從菜員選舉灣正熟談會開催	同	
	下谷上野警察署長講話	下谷凸版印刷株式合趾工場二於テ架菜員選舉由正思錢合開保	Ħ	
	同	目所 印刷工場合林会二於テ提深具選舉出正怒改合開催	目	·,
	本為駒丛香茶界及講話	本约以尉弘忠化學工業株式合社二於テ提業員這界廣正熟設合開催	月	
	牛込早稻田脊祭署長霧話	中以早稻田養養署二处テ於食店以合員選舉審正熟從會開催	P	
	芝三田養奈署長締話	芝三田養祭署ニ於丁工業従業貝代表ヲ集メ這事歯正想設合開催	F	
	同	京接川島養養暑ニ於テ数店商財合介部ヲ集メ選邦由正熟飲食関復	周	
,	京横川及脊柱界長霧話	京橋月島金子工場=於テ從菜員選舉由正熟獎會開係	F	*
	种田英世核脊奈署長籌资	韓田貫和泉町久保田鐵工場ニ於テ選舉衛正講演會開催	十九日	*
5	一	な鉱山や工場=於う特殊日辺早路正紀的合同館	E	5